

# Odds Park Club

vol.51

2018.10~12

## 門別競馬特集

ジョッキーインタビュー  
阿部 龍 騎手

### Graded Dirt Races

- 10/ 2 白山大賞典 JpnⅢ(金沢)
- 10/ 3 日本テレビ盃 JpnⅡ(船橋)
- 10/ 8 マイルチャンピオンシップ南部杯 JpnⅠ(盛岡)
- 10/10 東京盃 JpnⅡ(大井)
- 10/11 レディスプレリュード JpnⅡ(大井)
- 10/16 エーデルワイス賞 JpnⅢ(門別)
- 11/ 1 北海道2歳優駿 JpnⅢ(門別)
- 11/23 浦和記念 JpnⅡ(浦和)
- 11/28 兵庫ジュニアグランプリ JpnⅡ(園田)
- 12/12 クイーン賞 JpnⅢ(船橋)
- 12/19 全日本2歳優駿 JpnⅠ(川崎)
- 12/24 名古屋グランプリ JpnⅡ(名古屋)
- 12/27 兵庫ゴールドトロフィー JpnⅢ(園田)
- 12/29 東京大賞典 GI(大井)

# 歴史の ひとコマ 門別競馬場

## 門別軽種馬トレーニングセンター

写真は、1991年に航空写真として撮影された門別競馬場。当時は『門別軽種馬トレーニングセンター』（以下、門別トレセン）という名称で、ホッカイドウ競馬の調教専用施設だった。1982年にオープンしている。当然のことながら、今あるスタンドや、パドック、入場門、ファン用の駐車場、坂路などは影も形もない。

かつてのホッカイドウ競馬（道営競馬）は、札幌、帯広、旭川、岩見沢などで行われていた。2016年度まで帯広、旭川、岩見沢、北見の4競馬場で行われていたばんえい競馬もそうだったように、開催が替わるとともに馬はもちろん家財道具とともに引っ越しながら競馬が行われていた。

門別トレセンが門別競馬場となって初めて競馬開催が行われたのは1997年12月のこと。とはいえその後も門別競馬場での開催日数は多くはなく、トレセンとしての役割のほうが大きかった。



門別トレセンができる前、競馬がない冬季間はどのようにしていたのだろうか。トレセンがオープンする前の1977年に騎手としてデビューした角川秀樹調教師にうかがったところ、厩舎ごとに岩見沢競馬場や帯広競馬場で越冬する馬が多かったとのこと。

門別トレセンができたあとも、馬とともに開催中の競馬場に生活拠点を移動しながらの競馬開催は変わらなかったが、それでも馬が年間を通じて滞在できる専用施設ができたメリットは大きい。競馬場の割当馬房数以上に多くの頭数を抱える厩舎などは、競馬場とトレセンで馬を入れ替えながら競馬を使うことも容易になった。

1990年代、地方競馬全体の売上が下がりに続いている中で、ホッカイドウ競馬は累積赤字が最大で約240億円にもなり、その過程で帯広、岩見沢の平地競馬が1997年限りで撤退。それと入れ替わるように競馬開催が始まったのが門別競馬場だった。

その後は旭川競馬場がホッカイドウ競馬のメインの開催場となったが、その旭川も2008年限りで撤退。2009年開幕の札幌6日間開催を最後に門別のみを全日程ナイター開催となった。馬の輸送をなくすなど競馬開催を効率化し、累積赤字を解消するための大英断だった。

門別トレセンが門別競馬場となった当初、できたスタンドは収容人員約500名という想定。馬券は場外施設や電話・ネット投票などに頼り、多くのファンが来場することはあまり想定されていなかった。

しかし門別単独開催となって今年で10年目。その間、大型ビジョンやイベントスペースも備えたポラリス☆スタンドがつけられ、長時間滞在するファンの居心地もかなり向上した。また、とねっこ広場やとねっこデッキでのジンギスカンは、今や門別競馬場の名物ともなった。トレセンとして開設された当初、ここが多くのファンでにぎわう競馬場として変貌を遂げることを想像した人はいたのだろうか。

厩舎関係の施設面では、2012年に屋内坂路が完成。冬季間の調教が可能になったメリットも大きい。

## 斎藤 修（さいとう おさむ）

1964年、埼玉県生まれ。NAR「ウェブハロン」、競馬総合チャンネル(www.nerkeiba.com)、「週刊競馬ブック」、「優駿」などで記事を執筆。グリーンチャンネル「地・中・海ケイバモード」、「地方競馬中継」に出演。

ピックアップ  
**Pickup!!**  
注目重賞

### 第3回 金沢シンデレラカップ 11月6日(火) 2歳牝馬 金沢1500m

現在金沢で行われている2歳限定重賞は4レース。このレースはグランダムジャパン(GDJ)2歳シーズンの対象レースとして2016年に新設された。2016年は金沢→北海道→金沢と地元馬の活躍が目立ったが、2017年は北海道勢が上位3着までを独占している。歴史は浅く、参考材料は少ないが昨年は、前走がGDJ2歳シーズン第1戦の園田プリンセスカップだった馬が1、3着に入っている。その昨年の勝ち馬エグジビッツは後にGDJ2歳シーズンで総合優勝を果たした。また2016年のこのレースの勝ち馬である地元・ヤマミダンスはGDJでも総合3位となっていることから、今後も金沢所属としてGDJで活躍する馬が現れるかもしれない。

### 第34回 中島記念 12月23日(祝・日) 3歳以上 佐賀1800m

佐賀競馬の1年を締めくくる中島記念はファン投票にて出走馬が選定され、勝ち馬には翌年の佐賀記念JpnⅢへの優先出走権が与えられる。今年度からレース体系が見直され、佐賀スプリングカップ、佐賀王冠賞が重賞として新設され、古馬長距離路線がさらに充実。現在は10月に行われている九州大賞典と中島記念を同年に制覇したのはワンパクメロ(2007、08年)、デュナメス(2013年)、キョウワカイザー(2017年)と過去にのべ4頭いる。その中でもキョウワカイザーは、昨年史上初の中島記念3連覇(すべて2番人気での勝利)を達成しており、今年も出走すれば4連覇の期待がかかる。



2017年中島記念 キョウワカイザー

### 第49回 高知県知事賞 12月31日(月) 3歳以上 高知2400m



2017年高知県知事賞 フリビオン

1999年1月の第29回までは新春杯・高知県知事賞というレースだったが、同年12月の第30回から現在の名称となり、大晦日に施行されるようになった。2400メートルは現行の高知競馬で施行されている重賞の中では最も距離が長く、ダートグレード競走である黒船賞JpnⅢを除くと最高賞金となっている。過去に連覇を達成したのはマルカイツキウ(第28回、29回)、ウォーターダグ(第32回、33回)、グランジュヴァリエ(第43回、44回)の3頭。中でもウォーターダグは第30回でも勝利しており、通算3勝の記録を持っている。昨年はフリビオンが史上2頭目の3歳での制覇。管理する中西達也調教師は同レースを騎手、調教師でのダブル制覇となった。

## ばんえい競馬



場番号 帯広03#

## ●朋ちゃんは名ジョッキー

8月20日、今年も中央競馬のジョッキーたちがばんえい競馬に元気を届けにきてくれた。今年で12回となり今では真夏の風物詩となっているJRAジョッキーDAY。北海道の競馬場で騎乗経験がない中央競馬で唯一の女性ジョッキー・藤田菜七子騎手が、エキシビジョンレースで、ばんえいでも珍しい駁毛(おちげ)の人気馬プチオに騎乗したが、直線での叩き合いで僅差の2着に敗れた。1着ミサキセンショーの荻野琢真騎手が勝利インタビューで「菜七子騎手に勝ってしまいました、空気が読めなくてすみません」。



8月12日 ばんえいグランプリ オレノココロ

お洒落なコメントにファンからは拍手喝采であった。

こういった企画レースでは安全を考慮して馬そのの後ろには、必ず騎手が乗りサポートするのが普通であるが、平成18年、旭川競馬場で一人の女性が早朝から、今年調教師となった大河原和雄騎手と、マンツーマンで馬具の装着から馬そりに乗っての騎乗練習に励んでいた。それが歌手の華原朋美さんであった。サポートなしで本走路を走るらしい。指導した大河原騎手は「乗馬の経験があるのは聞いていましたが、馬は正直ですからね、馬が好きで扱いのセンスが良いので心配はなかったですね。本番では彼女と併走するかたちでしたが直線ではガチで勝ちに



8月26日 はまなす賞 マツカゼウンカイ  
きたので、僕も本気で追いましたが負けてしまいました」。さすが、のちの3000勝ジョッキー。大人のコメントであった。過去にサポートなしで、スタートからゴールまで、ばん馬(ミサキテンリュウ)に騎乗し1着したのは、華原朋美ジョッキーただ一人である。

文●小寺雄司

## ●ばんえい競馬重賞勝ち馬一覧 2018年6月～2018年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/17	旭川記念(3歳以上)	200	オレノココロ(牡8)	鈴木恵介	ばんえい・槻館重人
7/1	柏林賞(4歳)	200	ジェイワン(牡4)	鈴木恵介	ばんえい・槻館重人
7/15	北斗賞(3歳以上)	200	コウシュハウンカイ(牡8)	藤本 匠	ばんえい・松井浩文
7/29	ばんえい大賞典(3歳)	200	アマンドグンシン(セン3)	阿部武臣	ばんえい・小林長吉
8/12	ばんえいグランプリ(3歳以上)	200	オレノココロ(牡8)	鈴木恵介	ばんえい・槻館重人
8/26	はまなす賞(3歳・4歳)	200	マツカゼウンカイ(牡4)	藤本 匠	ばんえい・松井浩文

## ホッカイドウ競馬

場番号 門別 06#

## ●完全復活で王座奪取へ

2018シーズン後半最大のトピックスが、2013年・2015年の2度、NARグランプリ年度代表馬に輝いたハッピーズプリント(牡7・父アツミラーレ)の古巣・田中淳司厩舎での戦列復帰だろう。2015年浦和記念JpnⅡ優勝を最後に勝利から遠ざかり、蹄を痛めたこと等による長期休養も余儀なくされた。この休養を機に、3歳時から長く在籍してきた大井から、デビューの地・門別に戻る事が決まり、7月、田中淳司厩舎に約5年ぶりに再入厩。同30日にさっそく能力検査を受けると、2位馬に4秒6もの大差をつけ1分00秒8の超抜時計で一発合格を果たしてみせた。実績からして当然といえば当然の走りだったが、関係者が一様に安堵の思いを抱いただろうことは想像に難くない。

そこから慎重に、復帰初戦に向けた調整が重ねられ、当初の予定を一開催遅らせ、8月29日のA1下特別「ロードカナロア・プレミアム」で待望の戦列復帰。まだまだ良化の余地を大きく残す中での1年5カ月ぶりの実戦だったが、復活を願う全国のファンが支持した単勝1.4倍

の圧倒的1番人気に迎え、2着スティールキングを3馬身引き離しての圧勝。“捲土重来”に向け、まずは確かな一歩を踏みしめた。

当面の目標を、今シーズンの掉尾を飾る頂上決戦・道営記念初制覇にロックオン。第13回開催最終日(10月11日)まで『門別(転入後)3戦以上』の条件を満たす必要があるため、10月10日に行われる道営記念の前哨戦・瑞穂賞を含めてあと2戦走っての頂上決戦制覇→王座奪取へ。3歳春にはドバイ挑戦も検討さ

## ●ホッカイドウ競馬重賞勝ち馬一覧 2018年6月～2018年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/7	北海道スプリントカップJpnⅢ(3歳以上)	1200	テーオーヘリオス(牡6)	濱中 俊	JRA・梅田智之
6/20	北海優駿(ダービー)(3歳)	2000	カツゲキジャパン(牡3)	桑村真明	北海道・廣森久雄
6/21	ヒダカソウカップ(3歳以上牝)	1600	ディナスティア(牝6)	山本咲希到	北海道・松本隆宏
6/28	栄冠賞(2歳)	1200	イッキトウセン(牡2)	吉原寛人	北海道・林 和弘
7/5	グランジャリオ門別スプリント(3歳以上)	1000	カツゲキライデン(牡7)	桑村真明	北海道・廣森久雄
7/18	ノースクイーンカップ(3歳以上牝)	1800	ジュエルクイーン(牝6)	五十嵐冬樹	北海道・田中正二
7/19	星雲賞(3歳以上)	1600	スーパーステション(牡4)	阿部 龍	北海道・角川秀樹
7/26	王冠賞(3歳)	1800	クロスウィンド(牝3)	坂下秀樹	北海道・若松 平
7/31	プリーダーズゴールドジュニアカップ(2歳)	1700	イグナシオードロ(牡2)	阿部 龍	北海道・角川秀樹
8/14	エトワール賞(3歳以上)	1200	カツゲキライデン(牡7)	桑村真明	北海道・廣森久雄
8/16	プリーダーズゴールドカップJpnⅢ(3歳以上牝)	2000	ラビットラン(牝4)	M.デムロ	JRA・中竹和也
8/16	フルールカップ(2歳牝)	1000	アークヴィグラス(牝2)	石川 倭	北海道・小野 望
8/30	リリーカップ(2歳牝)	1200	アークヴィグラス(牝2)	石川 倭	北海道・小野 望



8月29日の復帰戦を快勝で飾ったハッピーズプリントほどの大物が、そのデビューの地で完全復活を遂げるのか。復権に向けたチャンピオンロード。その歩みから、目が離せない。

文●ひだか応援隊

## 岩手競馬



場番号 盛岡11・水沢12#

写真●岩手県競馬組合

## ●期待馬が秋の3歳M1へ名乗り

6月24日に行われたウイナーカップは大波乱の結末。8番人気のサンエイキャピタルが、出遅れて後ろから2頭目という位置から追い込んで勝った。サンエイキャピタルはデビュー前から期待の高い馬だったが、昨年7月30日に新馬戦を勝ったあと骨折で休養しており、約10カ月半ぶりの実戦だった。有名などころではトウケニセイがデビュー戦から2戦目を勝つまでに約17カ月の休養を挟んでいるが、これは最下級戦の話。重賞競走でこれほどレース間隔が開いての勝利とな



6月24日 ウイナーカップ サンエイキャピタル

ると古い正確な調査が及ばないが、まずないと思われる。サンエイキャピタルはフレンドリートロフィー・アンバー賞でJRA未勝利馬相手にも完勝。3戦3勝として、この秋は不來方賞やダービーグランプリといった3歳M1路線へ挑む。岩手ダービーダイヤモンドカップ優勝後、南関東で戦っているチャイヤブーンとの戦いも待たれるところだ。

## ●4度目の挑戦も実らず

クラスターカップJpnⅢへ4度目の挑

戦となったラブバレットはオウケンピリーヴ、ネロから0秒9差の3着。その前走で地元馬限定だった栗駒賞がクビ差の辛勝に終わり、過去3年ほどの勢いを感じない状態だったが、それなりの着順にまとめてきた。ただ、単勝2番人気という数字が示す通り、もはや3着ではファンは納得していない。この秋は9月27日の道営スプリントや、11月22日の笠松グランプリへの遠征が目標として上がっているが、グレードレースの挑戦も当然考えられてくるだろう。

文●深田桂一(ケイシュウニュース)

## ●岩手競馬重賞勝ち馬一覧 2018年6月～2018年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/3	早池峰スーパースプリント(3歳以上)	盛岡 1000	ナムラバイオレット(牝5)	関本 淳	岩手・千葉幸喜
6/10	岩手ダービーダイヤモンドカップ(3歳)	水沢 2000	チャイヤブーン(牡3)	村上 忍	岩手・千葉幸喜
6/17	一條記念みちのく大賞典(3歳以上)	水沢 2000	エンパイアベガス(牡5)	菅原俊吏	岩手・佐藤祐司
6/24	ウイナーカップ(3歳)	水沢 1400	サンエイキャピタル(牡3)	菅原辰徳	岩手・瀬戸幸一
7/1	栗駒賞(3歳以上)	水沢 1400	ラブバレット(牡7)	山本聡哉	岩手・菅原 勲
7/8	オパールカップ(3歳)	盛岡 1700	スタークニナガ(牡3)	瀧川寿希也	北海道・田中正二
7/15	岩鷲賞(3歳以上)	盛岡 1200	メイショウオセアン(牡7)	坂口裕一	岩手・村上昌幸
7/16	マーキュリーカップJpnⅢ(3歳以上)	盛岡 2000	ミツバ(牡6)	松山弘平	JRA・加用 正
7/22	ハヤテスプリント(3歳)	盛岡 1200	アヴァレソ(牡3)	左海誠二	浦和・藪口一麻
7/29	せきれい賞(3歳以上)	盛岡 2400	サンエイゴールド(牡5)	山本聡哉	岩手・瀬戸幸一
8/5	ひまわり賞(オークス)(3歳牝)	盛岡 2000	サンタガール(牝3)	山本政聡	岩手・城地俊光
8/12	若鮎賞(2歳)	盛岡 1600	マリーグレイス(牝2)	坂口裕一	岩手・板垣吉則
8/15	クラスターカップJpnⅢ(3歳以上)	盛岡 1200	オウケンピリーヴ(牝5)	北村友一	JRA・安田隆行
8/26	ビューチフルドリーマーカップ(3歳以上牝)	水沢 1900	ジュエルクイーン(牝6)	五十嵐冬樹	北海道・田中正二

## 金沢競馬

場番号 41#

写真●NAR、石川県競馬事業局

## ●2年ぶり金沢で見た成長の跡

高知の松木大地騎手が、8月21日に行われたヤングジョッキーズシリーズ・トライアルラウンド金沢で連勝を飾り、第二の故郷に錦を飾った。

松木騎手はデビュー2年目の2016年春から期間限定で金沢で騎乗。人気薄馬でぎりぎり残して逃げ切ったり、不振馬の闘志をよみがえらせて一気の追い込みを決めるなど高配当を連発。わずか4カ月半ほどの滞在期間で16勝を挙げて、通算勝ち星を大きく伸ばした。

2年ぶりに金沢に戻ってきた松木騎手は、騎手紹介式で「ただいまぁー」と叫んだ。ファンからも「おかえりいー」と



8月21日 YJS・TR金沢第1戦を圧勝した松木大地騎手

の声が返ってきて「金沢の皆さんは温かい。ウェルカムな感じがうれしい」と歓迎ムードに気合が入った。

第1戦は、転入初戦で後続を7馬身引き離しての圧勝で断然の1番人気に支持されたサンデーストリートに騎乗。スタートでつまずきヒヤリとさせられたが、すぐに立て直して先手を奪うと後続を大差引き離す圧勝劇だった。「つまずいちゃったけど、仕掛けたらスピードが違っていましたね」と、人気に応えられてホッとした。

第2戦は、5番人気のムーンマジスティに騎乗。差しタイプで先行有利な馬場状態では不利かと思われたが、内ラチ沿いで脚をためながら追走し、直線の入口で絶妙なタイミングで外に持ち出すと、



7月1日 日本海スプリント ジツテ

一気に弾けて前を走る相手を次々に捕らえた。「うまく乗れたと思います。連勝は気持ちいい」と会心の騎乗に笑顔が絶えなかった。

トライアルラウンドでの連勝は、昨年JRAの森裕太郎騎手が佐賀で達成して以来の快挙で、夢のファイナルラウンド進出に大きく近づいた。

文●中部地方競馬記者クラブ

## ●金沢競馬重賞勝ち馬一覧 2018年6月～2018年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/17	百万石賞(3歳以上)	2100	マイネルリポーン(牡8)	青柳正義	金沢・高橋俊之
7/1	日本海スプリント(3歳以上)	900	ジツテ(牡4)	藤田弘治	金沢・鈴木長次
7/24	金沢スプリントカップ(3歳以上)	1400	エイシンスバルタン(牡7)	田中 学	兵庫・橋本忠明
8/9	MRO金賞(3歳)	1900	ドリームスイープ(牡3)	佐藤友則	笠松・尾島 徹
8/14	読売レディス杯(3歳以上牝)	1500	エースウィズ(牝4)	赤岡修次	大井・松浦裕之
8/21	加賀友禅賞(3歳牝)	1300	アイムホーム(牝3)	葛山晃平	金沢・菅原欣也

写真●岐阜県地方競馬組合

## 笠松競馬



場番号 42#

## ●遠征で存在感発揮

東海ダービー（6月・名古屋）で、無敗のサムライドライブを打ち負かしてビップレイジングが金星を挙げれば、MRO金賞（8月・金沢）では、ドリームスイープルが2着惜敗にピリオドを打ち、待望の重賞ウィナーに。他地区の重賞では3歳勢が大いに気を吐いたが、笠松での交流重賞では、いつものようにレベル高い兵庫勢や、名古屋勢の後塵を拝した地元勢。

お盆の笠松名物重賞・くろゆり賞は、名古屋のカツゲキキトキトが、好位キープから抜け出し、ヴェリイブライトの追い上げを振り切り、重賞15勝目を飾った。



8月16日 くろゆり賞 カツゲキキトキト

昨年は骨膜炎から休養明けでハナ差2着に屈したが、順調なローテーションで臨めば、必然の結果だった。「(ヴェリイブライトの)丸野さんが迫ってきたのがわかって、少しドキッとしましたが、相手なりに動ける馬。それに先を見据えた仕上げでしたから」。大畑雅章騎手は着差以上に余裕があった勝利を涼しげに振り返った。秋に予定する白山大賞典JpnⅢ（10月2日・金沢・2100メートル）をはじめ、悲願のダートグレード制覇へ。東海の絶対エースは順調のようだ。

## ●第一人者不在で始まる秋競馬

今年も笠松のリーディングを快走する佐藤友則騎手が、8月27日から10月26日までの約2カ月間、期間限定騎乗で南関東へ遠征している。断トツの勝率28.3%、連対率46.2%（ともに8月20日現在）を



7月12日 サマーカップ エイシンバランサー

地元で叩き出す“第一人者”が不在となれば、馬券戦術に、騎手勢力図も変化が起きそうだ。2、3番手につける筒井勇介、東川公則騎手がその恩恵にあずかるか。それともリーディングトレーナー・笹野博司調教師と太いパイプを持つ名古屋の丸野勝虎騎手が、はたまた……。騎手の勝ち星動向、変化に注目したい、笠松の秋競馬だ。

文●中部地方競馬記者クラブ

## ●笠松競馬重賞勝ち馬一覧 2018年6月～2018年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/28	クイーンカップ(3歳牝)	1600	フセノラン(牝3)	下原 理	兵庫・盛本信春
7/12	サマーカップ(3歳以上)	1400	エイシンバランサー(牡6)	下原 理	兵庫・新子雅司
8/16	くろゆり賞(3歳以上)	1600	カツゲキキトキト(牡5)	大畑雅章	名古屋・錦見勇夫

## 名古屋競馬

場番号 43#

## ●ダービー上位馬たちの秋再戦

競馬をはじめ、ギャンブルに絶対はない。再認識させられたのが、3歳ナンバーワン決定戦・東海ダービーだった。

デビューから無傷の10連勝。重賞も7連勝中で、三冠第1弾・駿蹄賞も7馬身差圧勝で飾ったサムライドライブが単勝1.0倍と、ファンの圧倒的人気を集めていた。絶好スタートで主導権を握り、いつものように駆けつけたサムライドライブ。2、3番手の馬からプッシュを若干受けたが、ペースは平均的に推移。しかし……。最終4コーナーから決まって再加速し、後続馬を突き放してきたサムライドライブ



6月5日 東海ダービー ビップレイジング

に、いつものスパートがない。それどころか、上がり3ハロンに40秒9を要し、まさかの2着。32年ぶり無敗の東海ダービー馬誕生は、幻に終わった。「完敗です」と丸野勝虎騎手は勝者をたたえたが、「息の入りにくい展開と、3コーナーでトモをぶつけたようです」と角田輝也調教師はあえて敗因を探した。

頂点を極めたのは、中団から追いつけた笠松のビップレイジングだった。直線で外へ持ち出されると弾けるように伸び切った。「2度目の名古屋コースで落ち着いてましたね」と藤原幹生騎手は精神面の成長を一番の勝因に挙げ、笹野博司調教師も「輸送競馬を克服して、今後の選択肢が広がります」。ともにダービー初制覇に笑顔が広がった。

東海の3歳重賞戦線は、秋の鞍（9月26日・名古屋1800メートル）が終われば、岐阜金賞（10月18日・笠松1900メ



7月16日 名港盃 カツゲキキトキト

ートル)を残すのみとなる。東海ダービー以降、夏場の約2か月間を放牧先で充電したのがサムライドライブ。一方、強敵相手の南関東遠征へ出向いたのはビップレイジング。また、ドリームスイープルは金沢で重賞ウィナーの仲間入りを果たし、ウォーターループも地力アップに成功。ひと夏を越し、3歳戦線がどう推移したか。東海の秋競馬一番のみどころになる。

文●中部地方競馬記者クラブ

## ●名古屋競馬重賞勝ち馬一覧 2018年6月～2018年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/5	東海ダービー(3歳)	1900	ビップレイジング(牡3)	藤原幹生	笠松・笹野博司
7/16	名港盃(3歳以上)	1900	カツゲキキトキト(牡5)	大畑雅章	名古屋・錦見勇夫

## 兵庫競馬



場番号 園田51・姫路52#

写真●兵庫県競馬組合

## ●夏のハンデ重賞・摂津盃

お盆シリーズ最終日の8月17日、夏のハンデ重賞・第50回摂津盃が行われた。オープン馬12頭が園田1700メートルに激突。ハンデが重いほうからの2頭が半馬身差で優勝争いを演じた。

2周目3コーナーでエイシンミコノスが先頭に立ち、4コーナー手前で外に並んだのはハンデ頭57キロ・エイシンニシパだったが、次に重いハンデ56.5キロ・タガノヴェリテが追った。直線中程で振り切ったエイシンニシパをゴール前で鋭く伸びたタガノヴェリテが捕まえて初タイトルを奪取した。同馬はJRA15戦未勝



8月17日 摂津盃 タガノヴェリテ

利から園田に転入。3連勝後にJRAへ復帰して、直後に500万、1000万を連勝。昨年10月にはJRA4勝目をマークしオープンに昇級。今年6月に再転入しての3戦目が摂津盃だった。園田では新子雅司厩舎所属で、6戦とも下原理騎手が手綱を取っている。

摂津盃で2着に敗れたエイシンニシパ、夏休み中だったマイタイザン、サウスウインドに、摂津盃3着エイシンミコノス、4着イルティモーネ、5着エイシンミキサーなどが、12月13日の園田金盃で今年の園田古馬ナンバーワンを争う。

## ●新子厩舎&amp;下原騎手コンビが躍進

摂津盃の3日前、8月14日には同じく新子調教師・下原騎手のエイシンパラサーが佐賀・サマーチャンピオンJpnIII

を差し切った。同じコンビではエイシンヴァラーが3月に高知・黒船賞JpnIIIを制している。昨年5月に名古屋・かきつばた記念JpnIIIを逃げ切ったトウケイタイガーを加えたダートグレード優勝馬3頭が、今年こそ地方馬の優勝を目指して12月27日の兵庫ゴールドトロフィーJpnIIIに挑戦する予定だ。

## ●区切りの勝利続々

騎手の話題では、永島太郎騎手が期間限定騎乗中だった門別で8月8日に地方通算2000勝を達成し、ゴールデンジョッキーの仲間入りをすると、翌9日に下原理騎手が同2500勝を達成、さらに17日には、園田だけでなく、地方全国リーディングでトップを独走している(8月20日現在)吉村智洋騎手が同1500勝を達成した。

文●池永博省(大阪日刊スポーツ)

## ●兵庫競馬重賞勝ち馬一覧 2018年6月～2018年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/7	兵庫ダービー(3歳)	園田1870	コーナスフロリダ(牡3)	岡部 誠	兵庫・田中範雄
6/21	園田FCスプリント(3歳以上)	園田820	カイロス(牡8) エイシンテキサス(牡8)	佐原秀泰 竹吉 徹	高知・那俄性哲也 佐賀・東 眞市
7/27	兵庫サマークイーン賞(3歳以上牝)	園田1700	ディアマルコ(牝5)	佐原秀泰	高知・那俄性哲也
8/17	摂津盃(3歳以上)	園田1700	タガノヴェリテ(セン6)	下原 理	兵庫・新子雅司

## 高知競馬

場番号 55#

写真●高知県競馬組合

## ●夏の重賞はサクラ祭り!

高知競馬の夏の重賞といえばトレノ賞と建依別賞だが、今年はサクラ冠の2頭が躍動した。まずは7月1日に行われた第15回トレノ賞。1着から5着までがコンマ2秒差の大接戦だったが、制したのはサクラインザスカイ。どの馬が勝つのか分からないゴール前の攻防からクビだけ抜け出し、初重賞制覇を飾った。鞍上の林謙佑騎手は、この日が正式に高知競馬の所属騎手となつての初日。騎乗は約3カ月半ぶりだったが、これ以上ない再スタートに、表彰式では笑顔が弾けた。

8月19日に行われた第41回建依別賞はサクラレグナムが貫禄の差し切り勝ち



8月19日 建依別賞 サクラレグナム

を決めた。高知初戦となった4月のA2組戦を勝って以降はさきたま杯JpnII・6着、習志野きらっとスプリント3着と善戦。大外枠スタートから展開良く運べたこともあったが、「ここは落とせない気持ちだった」と赤岡修次騎手がコメントした通り、全く危なげないレースぶり。こちらも初重賞制覇を飾った。両馬は共に田中守厩舎の所属馬。大一番での強さを改めて示した夏の2重賞だった。

## ●2歳新馬戦スタート

高知競馬も2歳新馬戦がスタートした。1着賞金70万円に加え、付加賞金までつく高額レース。今年も魅力ある若馬がデビュー戦を迎えた。目立つのは現在、高知競馬のみならず、地方全国リーディングに手が届く勢いの打越勇児厩舎勢の活躍だ。グローサンドリヨン、フジエルフィで早々と新馬戦を2勝。甲乙つけがた



6月17日 高知優駿 スーパージェット

い好内容で、確かな素質を示した。今後は距離を延ばしての戦いが始まり、まだまだデビューしていない馬たちとの対戦も予想されるが、暮れの2歳重賞、そして来年の3歳重賞戦線へ向け、順調に成長して欲しいもの。高知競馬のみならず、全国区級の活躍を見せているディアマルコ、現在は休養中だが、4歳にして重賞7勝をマークしているフリビオンのような活躍を期待したい。

文●風間恒一(中島高級競馬塾)

## ●高知競馬重賞勝ち馬一覧 2018年6月～2018年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/17	高知優駿(黒潮ダービー)(3歳)	1900	スーパージェット(牡3)	山口 勲	佐賀・九日俊光
7/1	トレノ賞(3歳以上)	1300	サクラインザスカイ(牡9)	林 謙佑	高知・田中 守
8/19	建依別賞(3歳以上)	1400	サクラレグナム(牡9)	赤岡修次	高知・田中 守

## 佐賀競馬



場番号 61#

## ●重賞路線整備進むが課題も

昨年創設され、今年からグランダム・ジャパン古馬シーズンに組み込まれた佐賀ヴィーナスカップは、ディアマルコ(高知)が直線差し切って優勝。2、3着は兵庫勢で、遠征馬3頭による上位独占となった。佐賀勢6頭の中にはA1級格付の馬がおらず、牝馬の層の薄さが課題となっている。現状、佐賀で古馬牝馬の限定戦はこの1戦のみで、年間を通した古馬牝馬路線の整備が望まれるところだ。

今年度の重賞路線改革で新設された5月の佐賀スプリングカップを勝ったキングプライドが休養入り。同2着だったスーパーマックスが同じく新設の佐賀王冠



6月10日 佐賀ヴィーナスカップ ディアマルコ

賞で逃げ切り勝ちを収めた。吉野ヶ里記念ではウルトラカイザーが佐賀の重賞(旧S2重賞除く)では2011年の中島記念以来となる勝利を挙げたが、両重賞の勝ち馬はともにサマーチャンピオンJpnⅢには出走しなかった。同レースでは兵庫のエシンバランサーが地方馬としては2007年以来となる勝利を挙げたが、主力を欠いた佐賀勢は出走3頭がそのまま下位3頭となる厳しい結果となった。

## ●注目の三冠最終戦

九州ダービー栄城賞を勝ったスーパージェットは、その次走に高知優駿(高知)へ遠征。中団から直線で一気に差し切って勝利し、ダービーシリーズ2勝目を挙げたが、ジャパンダートダービーJpnⅠでは力及ばず最下位の14着となった。

## ●佐賀競馬重賞勝ち馬一覧 2018年6月～2018年8月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/10	佐賀ヴィーナスカップ(4歳以上牝)	1400	ディアマルコ(牝5)	佐原秀泰	高知・那俄性哲也
7/8	佐賀王冠賞(3歳以上)	2000	スーパーマックス(牡4)	山口 勲	佐賀・丸日俊光
7/22	吉野ヶ里記念(3歳以上)	1400	ウルトラカイザー(牡10)	真島正徳	佐賀・真島元徳
8/14	サマーチャンピオンJpnⅢ(3歳以上)	1400	エイシンバランサー(牡6)	下原 理	兵庫・新子雅司



7月8日 佐賀王冠賞 スーパーマックス

同じく高知優駿に遠征し、6着だったベルセルクや、グランダム・ジャパン3歳シーズンで園田と川崎へ遠征したマイメンの両馬は、その後佐賀でB級特別を勝利。3歳三冠最終戦のロータスクラウン賞では、他場遠征で力をつけた3頭の対戦に大きな注目が集まりそうだ。

文●上妻輝行

# 10月→12月 注目レース 門別競馬 データ分析

ホッカイドウ競馬もクライマックス。2つの2歳JpnⅢをはじめ見どころは多いが、ここではナイターでの実施となった過去9年の道営記念から傾向を探っていく。

## 11/8 道営記念

## ●瑞穂賞組以外も好走馬は多い

◇ひとまずステップは瑞穂賞(門別1800m)で、同1～4着馬は【4-5-4-20】(不出走3頭)と、出走33頭中13頭が3着以内。1着馬に限ると【3-2-2-2】で9頭中7

頭が3着以内と信頼度が増す。なお同5着以下から3着以内に入ったのは10年2着コパノカチドキ(瑞穂賞6着)のみ。◇瑞穂賞不出走馬は【5-3-5-59】で、3着以内に入った13頭中11頭には、過去4走で3連対以上か、同年のノースクイーンカップ(牝馬限定・門別1800m)で2着以上があり、同様の戦歴を持つ馬は狙える。

◇牡馬(セン馬含む)【7-7-6-87】、牝馬【2-2-3-22】で、勝率(牡馬6.5%、牝

馬6.9%)、連対率(牡馬13.1%、牝馬13.8%)では差がないが、複勝率では牡馬18.7%に対し、牝馬24.1%でやや差がある。

◇1番人気【3-3-1-2】、2番人気【1-3-1-4】、3番人気【4-0-1-4】で、3着以内馬27頭中17頭は3番人気以内。10、11番人気は3回、3着に入っているが大きく荒れることは少ない。年齢別では【5-2-3-18】の6歳が好相性。3着以内はすべて7歳以下で高齢馬は狙いにくい。

開催日	枠番	馬番	馬名(所属)	性齢	重量	騎手	調教師	タイム・着差	人気	通過	前走	2走前
17.11.9 門別2000m 曇・不良 15頭	5	10	ステーションパフト(北海道)	牡5	56	五十冬	佐久雅	2.07.2	3	9-6-2-2	A1A2②	A1A2①
	7	9	オヤコダカ(北海道)	牡5	56	石川倭	米川昇	アタマ	1	2-2-1-1	瑞穂賞③	旭岳賞①
	7	13	ドラゴンエア(北海道)	牡6	56	服部茂	田中淳	1 1/2	2	11-10-8-6	瑞穂賞①	東京記念⑦
16.11.10 門別2000m 晴・重 15頭	3	6	タイムビヨンド(北海道)	牝4	54	五十冬	堂山芳	2.08.2	3	7-7-4-2	A1A2①	A1A2①
	5	9	オヤコダカ(北海道)	牡4	56	石川倭	米川昇	1/2	1	3-3-2-1	瑞穂賞①	旭岳賞①
	6	12	ジュエルクイーン(北海道)	牝4	54	吉原寛	田中正	3/4	5	4-4-3-2	瑞穂賞④	レディスプレリウドJpnⅡ②
15.11.12 門別2000m 晴・重 12頭	8	12	グランプリブラッド(北海道)	牡6	56	服部茂	田中淳	2.05.1	1	10-10-8-5	瑞穂賞①	旭岳賞②
	4	4	ウルトラカイザー(北海道)	牡7	56	井上俊	林和弘	4	2	3-3-3-1	瑞穂賞③	エルムSⅢ⑩
	2	2	ビッグバンドジャズ(北海道)	牡5	56	別府衣	川島洋	1/2	11	12-12-12-11	A1A2③	A1A2⑤

# ジョッキーインタビュー

取材・文●浅野靖典

阿部龍騎手は2017年に門別で95勝を挙げ、他場で挙げた8勝と合わせて自身初の3桁勝利を達成。デビューした2012年に52勝を挙げて北海道リーディング7位に入り、それ以後も勝ち星を増やしている。ただ、今年トップの桑村真明騎手の半分程度の勝利数で、昨年よりもそのペースが落ちている。

数字的にはそうなのですが、今年は調子が悪いとか何か原因があるとか、そういうことではないんです。強いて言えば巡りあわせの問題ですかね。というか、例年よりも自厩舎以外の馬に乗ることが多いぶん、進化しているといえるかもしれません。自分はもともと目標を作らないタイプ。そういうものを持つとそれにとらわれてしまうように思うんですよ。常に自分のベストを尽くしていきたいので、できるだけ自然体でいられたらと思っています。だからいわゆるルーティンみたいなものもないですね。普段から心がけていることといえば、何も考えないようにしている、かな。

**つまり、感性で乗るタイプということだろうか。**

初日と2日目は調整ルームに戻るとその日のレースVTRが見られるのですが、反省点があったとき以外は基本的に見ないようにしています。デビューしたときも新聞の読み方さえよくわかっていなくて、枠順と脚質を頭に入れていく程度でレースに臨んでいたんです。ほかの騎手は事前に研究していますけれど、自分はそれが向かないような気がするんですよ。 (2015年に)モダンウーマンで川崎のローレル賞を勝ったとき、その前にひと鞍乗せていただいたんですが、1コーナーで外にふくらんでしまって、川崎のカーブのキツさにびっくりしました。というか、そのくらい予習しないタイプなんです。

**それでも重賞での実績があるのだから恐れ入る。**

エーデルワイス賞では1年目にピッチシフターで2着に入りましたが(11番人気)、そのときも何も考えていなかったですね。3年目のネガティブ(15番人気)も気がついたら3着だったという感じです。でも去



写真●写真のトライ

ストロングハートでエーデルワイス賞JpnIIIを制覇

年、ストロングハートで勝ったときはうれしかったですね。その前が2年連続で2着だったこともありましたが。ただ、ストロングハートはそれまで揉まれた経験がなかったんですよ。その分が、エーデルワイス賞で2着だったグラヴィオーラに南関東で逆転された理由のひとつかなという気はします。それに南関東はこちらよりペースが速いので、前を追いかけていかなければならないですからね。(ストロングハートの全姉の)アプトゥューはエーデルワイス賞で2着でしたが、南関東の流れに対応できるタイプでした。

**そのアプトゥューで2016年のローレル賞を制し、その年の12月からは川崎所属で期間限定騎乗に臨んだ。**

所属の佐々木仁厩舎の馬にたくさん乗せていただいて、初日に3勝を挙げられたのが大きかったですね。門別でかかっていた馬が移籍していて、そういう馬に乗れたのもよかったです。ただ、調教とレースの間の移動が慣れなくて、途中からリズムがだんだんと悪くなってしまいました。自分で運転して移動できるわけでもないですし、東京はゴチャゴチャしているし。週5日の開催というスケジュールにも、乗るレースが時間的に離れることがあることにも慣れなくて、自分自身のコンディションを維持するのに苦労しました。ただ、あとから考えると、感覚だけで乗っていた最初のころはわりとうまくいっていた気がするんですよ。でも徐々に考えるようになってしまって、それがいい方向に働かなかったような感じがします。

**しかし、いつもと違う冬を経て臨んだ2017年は、自身の最多勝となった。**

2月中旬に帰ってきて、そこから開幕まで時間がありましたからね。その間にうまくリセットすることができました。

**そしてその年はスーパーステーションとのコンビで王冠賞を制し、水沢のダービーグランプリでも勝利を挙げた。**

ちょっと気性的に繊細で、カリカリするところがあるタイプ。ダービーグランプリは初めての遠征競馬でしたから、その点を心配していました。でもレース直前の待避所ですごく落ち着いていたんですよ。いつもバタバタしていたゲートでもおとなしくて。南関東での2戦はダメでしたが、門別に戻ってきたら、オンとオフが切り替えられる馬に変わっていました。落ち着いて行動できる時間が長くなったという感じです。

**そのスーパーステーションとのコンビで今年の春から重賞を3連勝。さらにイグナシオド**

## 阿部 龍 (北海道)

あべ りゅう



1995年3月20日生まれ うお座 O型

宮城県出身 角川秀樹厩舎

初騎乗/2012年4月25日

地方通算成績/3,523戦472勝

重賞勝ち鞍/エーデルワイス賞JpnIII、王冠賞

(3回)、ブリーダーズゴールドジュニアカップ

(2回)コスモバルク記念、赤レンガ記念、星雲

賞、東京2歳優駿牝馬(大井)など19勝

服色/青・白星ちらし、そで桃一本輪

※2018年8月20日現在

**ーロではブリーダーズゴールドジュニアカップを制した。**

イグナシオドーロはデビュー戦を勝ちましたが、レース後は体がゴトゴトしてフットワークもバラバラ。まだ体に緩さがあるので、栄冠賞で大敗したあと調教の場所を坂路から馬場に変えてみたら、状態が多少よくなったという感じがありました。それと1700mになったことで、スタート後の追走が楽になったのもよかったですね。最後は先頭に立ったところで少しフワッとしましたが、後ろから馬が近づいてきたら、また伸びてくれました。

**2018年は兄弟子の桑村真明騎手が好調で、ワールドオールスタージョッキーズの切符まで手にした。**

桑村さんが兄弟子じゃなかったら、こんなにのびのびと騎手をやれていなかったと思いますよ。教養センターから北海道に来て、環境が変わったことでのストレスもありませんでした。今年は桑村さんと差がついていますが、自分ではどうにもできない部分もありますからね。自分自身が内容的に納得できるレースができていればいいかなと思っています。

**それでも、その差を埋めるために何かしていることはあるのだろうか。**

僕は背が高いので(167cm)、これ以上の筋肉はつけられないんですよ。引っかかる馬を抑え込める腕力は欲しいですが、そうすると体が重くなってしまいます。だからそこは目指さないで、ストレッチをしっかりやって関節の可動域を広げていくことを考えています。それと、デビュー当初に比べると自分がおとなしくなったような気がしているので、そういった感性を失わないようにしていきたいです。というか僕はむしろ、そこを伸ばしていきたいと思っています。

# トップジョッキーに コースの特徴を聞きました

門別競馬場

取材・文●浅野靖典

## 馬場状態によって大きく変化

「門別の砂は園田競馬場よりも粘り気が少なく、こびりつく感じが少ないですね」と、期間限定騎乗で門別に来ていた永島太郎騎手。しかし海沿いで霧が下りてくることがあるイメージからは、湿り気が多いような感じもある。

「以前からそうでしたけれど、日によって違うのが特徴ですね」と、松井伸也騎手。「新しく砂が入ったときは調教のときにその感触がわかるので、そこは頭に入れて臨んでいます。傾向としては、雨が降ると差しが決まるケースが多いかな。でも大雨になるとインコースをピッタリと走ったほうがいいかもしれません」とのこと。取材日は雨が断続的に降っていたが、前半のレースでは馬場の中央付近を通った差し馬が優勢。しかし後半になるとインを回った逃げ先行タイプが残るケースが目立った。

岩橋勇二騎手も「雨が降って馬場に湿り気があるときは、最後は外を走らせることを意識します。そういう日はコースロスなく回ると、最初から外を走ってくる馬の勢いに負けてしまうことがよくあります」

大ベテランの坂下秀樹騎手でもその傾向を掴みかねている様子。「砂煙が上がるような馬場なら内を回っても外を通っても有利不利とかはないと思いますし、前に行っても残れますね。でもそれが雨になると変わるんです。水が浮くような不良馬場ならインを通っても大丈夫なんですけど、今日みたいに雨が降ったりやんだりというときは、外を回ったほうがいいかな。そうは言っても、いちばん難しいのが重馬場。門別はそういう日が多いから困るんですけど(笑)。だからこう言ったらナンなんですけど、門別の馬場の傾向は『あってないようなもの』だと思います。雨の日はハロー掛けひとつでも馬場が変わりますよ」

個人的に門別競馬場は以前から、出走各馬の近走における時計が比較にくいと感じていた。それが2018年はさらに顕著になっているように思える。今年はシーズン開幕前に、馬場の半分ほどの幅で砂が新しいものに入れ替わった。各騎手も、昨年までとは馬場の感触が違うと考えているようで「良馬場なのに時計が速かったり、重なのに遅かったり。本当によくわからない馬場になっています」と、山本咲希到騎手。それでも「今日は時計がかかる重馬場なので、意識的に真ん中あたりを通るようにしています」とのことだった。

7月下旬には内ラチから4mの幅で砂が追加された。「新しい砂と古い砂との境目が走りやすいような気がするんですね」という話もあった。

「でも、コーナーではインコースを通ったほうがいいですね」と話したのは服部茂史騎手。「そして最後の直線に入るところで、外に出せる進路を見つけられるかどうか」とのことだから、馬と同じく騎手にも馬場の巧拙があるのかもしれない。

実際、某騎手は「正直なところ、僕は微妙に雨が降っているときの重馬場はあまり……」と苦笑い。しかし服部騎手は「重馬場はわりとわかりやすい面があると感じているので、そんなに嫌いじゃないですよ」と笑っていた。「逆にバサバサのときは無印の馬が逃げ残るとか、本命の馬が届かないとか、けっこうありますからね。だからそういうときは人気薄の逃げ馬は押さえておいたほうがいいかもしれません。重馬場のときは簡単に逃がしてもらえないので、差せる馬のほうが有利になるかなと思います」と教えてくれた。

## 2歳戦は枠順に注意!?

門別競馬場では2歳戦が多く行われるが、その多くが短距離で実施される。

「1000mは内枠でも外枠でも気にならないんですが、1200mの1番枠はスタート直後に内ラチがしばらくありませんから、そこがちょっと怖いところ。右に行かないように気をつける必要があるので、ゲートが開いても出していきにくいんです」と、複数の騎手。また「新馬戦は大外枠も気を付けますね。坂路だけで調教する厩舎が増え



写真●小久保蔵義

4コーナーから望む門別コース。内回りコースも見える

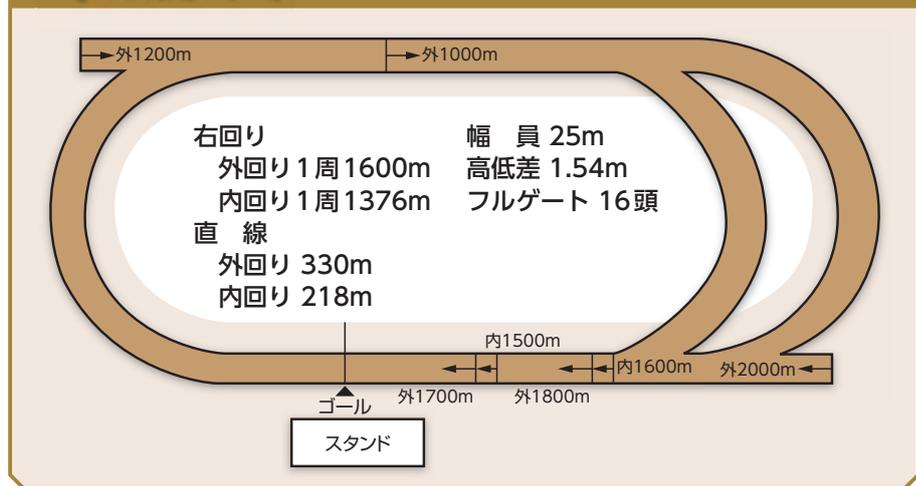
たので、カーブへの対応がよくない馬がけっこういる」のだそうだ。また別の騎手からは「1歳の秋から坂路だけで育成して、コースを走るのは発走練習2回と能試だけで、新馬戦が4回目という馬がたまにいます。そういう馬に乗ってスタート直後に外ラチ沿いまで持って行かれて、でも4コーナーではインに戻ったことがありました。怖かったですよ」という話があった。

2012年に開設された屋内坂路が厩舎関係者に浸透したことによって、在厩馬にも変化してきた面があるのだろう。また「外厩の馬も注意して乗りますね。門別の馬よりもコーナーで外にふくることが多いような気がします」という話があったことも書き添えておきたい。外厩調教馬は専門紙にその旨が記載されている。

また、門別競馬場には内回りコースと外回りコースがある。内回りは4コーナーからゴールまでが218mと、いわゆる小回りコースと呼ばれる競馬場と同じくらいに短い。そのため1500mと1600mでは「前に行かないとどうしようもないケースが多い」そうだが、似たような距離でも外回りを使う1700mでは「スタート直後だけ速くて中盤はペースが一気に遅くなるというパターンが多いですね」と、松井騎手。

同じマイル近辺という距離でも、内回りと外回りではレースの性質がまったくの別物になっている様子。コース替わりで臨む馬には注意する必要があるだろう。

## 門別競馬場



門別競馬場

サイヤーランキング

取得賞金 & 勝利数

2016年8月1日～2018年7月31日

取得賞金ランキング

勝利数ランキング

■総合(1815レース)

種牡馬名	取得賞金(千円)	1着	出走回数	出走頭数	活躍馬(取得賞金順)
サウスヴィグラス	164,146	101	458	77	ストロングハート
ヴァーミリアン	56,032	56	358	42	ステージインパクト
カネヒキリ	49,239	51	227	37	スーパーステジョン
ゴールドアリュール	48,827	31	172	33	エピカリス
エンパイアメーカー	39,815	32	246	41	マイティティ
サムライハート	35,470	23	225	33	オヤコダカ
フリオソ	34,821	49	280	44	パリスコア
パイロ	34,259	31	321	46	ビービーパーレル
キンシャサノキセキ	33,587	23	151	21	ジュエルクイーン
タイムパラドックス	32,236	18	147	23	タイムビヨンド

種牡馬名	1着	2着	出走回数	出走頭数	勝馬頭数	活躍馬(勝利数順)
サウスヴィグラス	101	66	458	77	55	ハヤブサザムライ
ヴァーミリアン	56	44	358	42	23	スカイロックゲート
カネヒキリ	51	30	227	37	24	スーパーステジョン
フリオソ	49	43	280	44	28	パリスコア
プリサイスエンド	34	21	161	34	19	メーター
エンパイアメーカー	32	32	246	41	19	ローレンアイザック
パイロ	31	37	321	46	22	スセソール
シンボリクリスエス	31	36	327	34	18	シセイキセキ
ゴールドアリュール	31	25	172	33	15	エイコオレクレール
カジノドライヴ	31	23	230	35	16	アースヴィヴィアナ

■外1000m(507レース)

種牡馬名	取得賞金(千円)	1着	出走回数	出走頭数	活躍馬(取得賞金順)
サウスヴィグラス	42,826	42	199	50	マサノスマイル
ヴァーミリアン	10,473	15	110	25	スカイロックゲート
プリサイスエンド	10,020	11	29	22	イッキトウセン

種牡馬名	1着	2着	出走回数	出走頭数	勝馬頭数	活躍馬(勝利数順)
サウスヴィグラス	42	25	199	50	34	スターギア
ヴァーミリアン	15	17	110	25	11	ノアヴィクトリー
フリオソ	12	8	70	25	8	パリスコア

■外1200m(806レース)

種牡馬名	取得賞金(千円)	1着	出走回数	出走頭数	活躍馬(取得賞金順)
サウスヴィグラス	75,985	45	206	58	ストロングハート
メイショウボーラー	27,203	4	105	22	ニシケンモノノフ
カネヒキリ	22,300	26	101	30	コールサインゼロ

種牡馬名	1着	2着	出走回数	出走頭数	勝馬頭数	活躍馬(勝利数順)
サウスヴィグラス	45	33	206	58	26	ハヤブサザムライ
フリオソ	27	20	137	37	19	パリスコア
カネヒキリ	26	13	101	30	11	ドンカスターボーイ

■内1500m(57レース)+内1600m(96レース)

種牡馬名	取得賞金(千円)	1着	出走回数	出走頭数	活躍馬(取得賞金順)
サウスヴィグラス	17,535	6	20	18	サザンヴィグラス
サムライハート	9,868	5	19	12	オヤコダカ
キンシャサノキセキ	5,750	1	3	2	ジュエルクイーン

種牡馬名	1着	2着	出走回数	出走頭数	勝馬頭数	活躍馬(勝利数順)
カジノドライヴ	8	3	25	15	6	ビジネスライク
フリオソ	7	7	32	15	5	トキノクレール
ディープスカイ	6	4	34	10	3	イーゼル

■外1700メートル(242レース)+外1800m(95レース)

種牡馬名	取得賞金(千円)	1着	出走回数	出走頭数	活躍馬(取得賞金順)
ゴールドアリュール	24,212	4	49	12	エピカリス
ヘニーヒューズ	20,000	1	3	3	ドンフォルティス
サウスヴィグラス	17,800	7	28	13	ヒガシウィルウィン

種牡馬名	1着	2着	出走回数	出走頭数	勝馬頭数	活躍馬(勝利数順)
ヴァーミリアン	16	6	75	23	7	スカイロックゲート
ディープスカイ	14	13	77	14	6	マイティ
エンパイアメーカー	13	11	106	24	9	ザッカリア

※2000mはレース数が少ないため割愛した

重賞勝ち馬の血統を読む

文●平出貴昭(サラブレッド血統センター)

グランシャリオ門別スプリント/エトワール賞  
カツゲキライデン

2011年5月19日生まれ 牡 鹿毛 北海道・廣森久雄厩舎  
生産・朝野勝洋(日高郡新ひだか町)

ノボジャック (USA) 栗毛1997	フレンチデピュティ(USA) 栗毛1992	Deputy Minister Mitterand
	フライトオブエンジェルズ(USA) 鹿毛1992	アフリート(CAN) Intently
アメリカンハット 黒鹿毛1998	ホスピタリテイ 黒鹿毛1979	テユデナム(IRE) トウコウボガ
	シバノローレイ 鹿毛1986	ランズスターン(USA) フカミシルバー

7歳にしてグランシャリオ門別スプリント、エトワール賞を連勝したカツゲキライデンは2013年に笠松でデビュー。その後、北海道→大井→北海道→名古屋→北海道→大井、そしてこの春からまた北海道と渡り歩き、30を超える勝利を数えている。この馬の血統を調べると、そのタフネスぶりも頷けるものだ。

父ノボジャックは2001年のJBCスプリント勝ち馬。2歳時から京王杯(旧)3歳S2着など芝の重賞でも好走し、4歳春の黒船賞で重賞初制覇を飾ると、JBCスプリントまで重賞6連勝。その後、5歳時に群馬記念、6歳時にも黒船賞を勝利。7歳の暮れまで重賞で上位争いを繰り広げ、43戦

11勝の成績を残した。

主な産駒に、黒船賞を父仔制覇したブラゾンドゥリス、笠松グランプリ3連覇など重賞12勝を挙げている岩手のラブレット、摂津盃と東海桜花賞を勝ったエナエビス、笠松のゴールドジュニアなど重賞2勝のミラノボヴィッチなど、自身同様ダートの短距離タイプを多く出している。父はクロフネと同じフレンチデピュティで、母の父はスターリングローズ、バンブーエールと2頭のJBCスプリント勝ち馬を出したアフリート。地方競馬のスプリント戦では実績のある血統だ。

母の父ホスピタリテイは地方で羽田盃、黒潮盃など8戦8勝の成績を残し、JRAでも皐月賞馬アズマハンターに3馬身差を付けたセントライト記念など3戦2勝の成績を残している名馬。種牡馬としても皐月賞馬ドクタースパートなどを出している。

母アメリカンハットは南関東で走り、69戦8勝。祖母シバノローレイは南関東と笠松で59戦7勝、3代母フカミシルバーも東海地区で68戦5勝の成績を残している。父のみならず、母系も代々タフな活躍を続けている血統なのだ。

母の産駒は本馬を含む7頭が出走し、4頭が勝ち上がり。4歳下の弟カツゲキジャ



写真●斎藤修

グランシャリオ門別スプリントを逃げ切ったカツゲキライデン

パン(父アドマイヤジャパン)は、今年6月20日の北海優駿を勝利している。同馬も3歳にして既に26戦を消化し、血統のイメージ通りのタフネスぶりを見せている。兄のような息の長い活躍が期待できそうだ。

本馬の基礎牝馬は1967年に輸入された英国産のルーラーシエヴ。子孫に1985年共同通信杯4歳S3着のサザンフィーバーなどがいるが、JRAでは30年以上も勝ち馬が出ていない牝系だ。最近の繁殖牝馬は海外から多くの良血牝馬が輸入されて全体的にレベルアップしており、地方勝ち馬くらいでは繁殖に上がれないことも多いが、そんな状況の中大事に残され、2頭の重賞勝ち馬を出した母は優秀な繁殖牝馬と言える。

残念ながら、アメリカンハットは既に繁殖を引退し、カツゲキジャパンが最後の仔となる。後継牝馬はまだおらず、現役3勝の5歳馬カツゲキサチ(父パーソナルラッシュ)のみに可能性が残されている。何とかこの血を繋いでほしいものだ。

# DIRT GRADE DATA 作戦

**第38回 白山大賞典**  
**JpnⅢ**  
 10月2日(火)  
 3歳以上 金沢2100m  
 1着賞金2100万円  
 フルゲート12頭

17.10.3 金沢 2100m 曇・不良	<b>8</b> ⑩ インカンテーション(JRA) 牡7 56 岩田康誠 2.13.6 1人 <b>3</b> ③ カツゲキキトキト(名古屋) 牡4 54 大畑雅章 2 1/2 5 <b>7</b> ⑥ クリノスターオー(JRA) 牡7 56 幸 英明 1/2 2 単勝⑩ 200円 枠連複(3-8)1,070円 馬連複(3-10)970円 枠連単(8-3)1,340円 馬連単(10-3)1,570円 3連複(3-8-10)810円 3連単(10-3-8)4,600円
16.10.4 金沢 2100m 晴・良	<b>8</b> ⑫ ケイティブレイブ(JRA) 牡3 55 武 豊 2.15.1 1人 <b>5</b> ⑤ アムールブレイ(JRA) 牝5 57 濱中 俊 1 3 <b>6</b> ⑧ ストロングサウザー(JRA) 牡5 55 田邊裕信 1/2 4 単勝⑫ 210円 枠連複(5-8)400円 馬連複(5-12)430円 枠連単(8-5)650円 馬連単(12-5)720円 3連複(5-8-12)570円 3連単(12-5-8)2,280円
15.10.6 金沢 2100m 晴・良	<b>1</b> ① マイネルバイカ(JRA) 牡6 54 柴田大知 2.14.9 4人 <b>3</b> ③ エイシンモアオーバー(JRA) 牡9 58 岩田康誠 1 1/2 2 <b>5</b> ⑥ ソリタリーキング(JRA) 牡8 58 福永祐一 1 1/2 3 単勝① 1,010円 枠連複(1-3)1,160円 馬連複(1-3)1,030円 枠連単(1-3)2,480円 馬連単(1-3)2,540円 3連複(1-3-6)860円 3連単(1-3-6)6,670円

**●エルムステークスからの巻き返しも**  
 過去5年で3着以内に好走した馬はすべて5番人気以内。特に近2年は1番人気のインカンテーション、ケイティブレイブが優勝している。ただし、ともにGI/JpnIで好走できる地力があった。前者はかしわ記念2着以来の休み明けであり、地力上位馬であれば少々でも問題ない。一方で注意したいのが、エルムステークス組の取捨。15年1着のマイネルバイカは前走同レース8着、14年1着のエーシンモアオーバーは前走同レース11着からの巻き返しだった。基本的には前走ダートグレードで好走している馬が有利だが、エルムステークスからだけは敗馬の一変がある。

**第65回 日本テレビ盃**  
**JpnⅡ**  
 10月3日(水)  
 3歳以上 船橋1800m  
 1着賞金3200万円  
 フルゲート14頭

17.9.27 船橋 1800m 曇・稍重	<b>8</b> ⑪ アポロケンタッキー(JRA) 牡5 58 内田博幸 1.52.9 4人 <b>2</b> ② サウンドトゥルー(JRA) セ7 58 大野拓弥 フビ 3 <b>8</b> ⑩ ケイティブレイブ(JRA) 牡4 58 福永祐一 3/4 1 単勝⑪ 440円 枠連複(2-8)300円 馬連複(2-11)780円 枠連単(8-2)500円 馬連単(11-2)1,530円 3連複(2-10-11)330円 3連単(11-2-10)2,680円
16.9.28 船橋 1800m 曇・重	<b>7</b> ⑩ アウオーディー(JRA) 牡6 56 武 豊 1.52.0 1人 <b>4</b> ⑤ モーニン(JRA) 牡4 58 戸崎圭太 アタマ 3 <b>6</b> ⑨ サウンドトゥルー(JRA) セ6 58 大野拓弥 5 2 単勝⑩ 180円 枠連複(4-7)280円 馬連複(5-10)280円 枠連単(7-4)600円 馬連単(10-5)590円 3連複(5-9-10)170円 3連単(10-5-9)760円
15.10.7 船橋 1800m 晴・良	<b>6</b> ⑦ サウンドトゥルー(JRA) セ5 56 大野拓弥 1.50.2 3人 <b>6</b> ⑥ クリノライト(JRA) 牡5 57 川田将雅 3 2 <b>3</b> ③ コパノリッキー(JRA) 牡5 58 武 豊 7 1 単勝⑦ 950円 枠連複(5-6)710円 馬連複(6-7)600円 枠連単(6-5)2,050円 馬連単(7-6)1,960円 3連複(3-6-7)150円 3連単(7-6-3)3,110円

**●帝王賞好走馬上がり馬**  
 出走馬のレベルは高く、過去5年で3着以内に好走したのはすべて中央馬。大きな図式として、帝王賞好走馬vs上がり馬という構図になりやすい。昨年の上位3着以内馬はいずれも前走帝王賞で掲示板に載っていた。13年は前走帝王賞3着のワンダーアキュートが制した。一方、16年はアウオーディーが連勝を5に伸ばす勝利。15年はサウンドトゥルーが豪快に差し切り重賞初制覇。展開に恵まれた感もあったが、その後の同馬の活躍を考えればブロックではなかった。基本的には上位人気馬同士で決まるが、どちらのパターンになるかを予測することが重要になってくるだろう。

**第31回 マイルチャンピオンシップ南部杯**  
**JpnⅠ**  
 10月8日(祝・月)  
 3歳以上 盛岡1600m  
 1着賞金4500万円  
 フルゲート16頭

17.10.9 盛岡 1600m 曇・稍重	<b>6</b> ⑪ コパノリッキー(JRA) 牡7 57 田邊裕信 1.34.9 1人 <b>2</b> ③ ノボカカラ(JRA) 牡5 57 吉原寛人 4 7 <b>5</b> ⑨ キングズガード(JRA) 牡6 57 中野省吾 フビ 5 単勝⑪ 310円 枠連複(2-6)7,770円 馬連複(3-11)12,830円 馬連単(11-3)16,710円 3連複(3-9-11)20,270円 3連単(11-3-9)125,590円
16.10.10 盛岡 1600m 曇・稍重	<b>7</b> ⑫ コパノリッキー(JRA) 牡6 57 田邊裕信 R1.33.5 1人 <b>8</b> ⑬ ベストウォーリア(JRA) 牡6 57 戸崎圭太 1 3/4 2 <b>6</b> ⑩ ホッコータルマエ(JRA) 牡7 57 幸 英明 3 4 単勝⑫ 180円 枠連複(7-8)200円 馬連複(12-13)210円 馬連単(12-13)340円 3連複(10-12-13)300円 3連単(12-13-10)770円
15.10.12 盛岡 1600m 曇・稍重	<b>7</b> ⑫ ベストウォーリア(JRA) 牡5 57 福永祐一 1.36.8 1人 <b>1</b> ① タガトネル(JRA) セ5 57 藤岡康太 2 4 <b>8</b> ⑭ ワンダーアキュート(JRA) 牡9 57 和田竜二 ハナ 2 単勝⑫ 130円 枠連複(1-7)480円 馬連複(1-12)580円 馬連単(12-1)680円 3連複(1-12-14)810円 3連単(12-1-14)2,100円

**●多数の馬が連覇を達成**  
 昨年はコパノリッキーが制して連覇を達成。その前はベストウォーリア、エスポワールシチー(3度制覇)、古くはブルーコンコルドやユートピアが連覇を果たしており、とにかく同じ馬が勝ち星を重ねている。左回りでコーナーが2回、直線部分が長くスピードが問われるコース設定。かなり時計が出やすいレースでもあり、適性がある馬でないとこなせない。1600m超の距離に対応できる馬よりも、1400m以下にも対応できる馬の方が狙い目となる。昨年はノボカカラが7番人気で2着、15年2着のタガトネルや14年2着のポアゾンブラック(北海道)も同じようなタイプだ。

**第52回 東京盃**  
**JpnⅡ**  
 10月10日(水)  
 3歳以上 大井1200m  
 1着賞金3500万円  
 フルゲート16頭

17.10.4 大井 1200m 曇・良	<b>5</b> ⑨ キタサンミカツキ(船橋) 牡7 56 繁田健一 1.12.1 7人 <b>7</b> ⑭ ブルドッグボス(浦和) 牡5 56 左海誠二 1/2 3 <b>8</b> ⑥ ニシケンモノノフ(JRA) 牡6 56 横山典弘 3/4 1 単勝⑨ 1,760円 枠連複(5-7)1,420円 馬連複(9-14)3,980円 枠連単(5-7)3,360円 馬連単(9-14)10,000円 3連複(6-9-14)3,120円 3連単(9-14-6)38,160円
16.9.22 大井 1200m 曇・不良	<b>8</b> ⑭ ドリームパレンチノ(JRA) 牡9 58 岩田康誠 1.11.9 4人 <b>2</b> ③ コーリンベリ(JRA) 牝5 56 松山弘平 2 3 <b>4</b> ⑦ プラチナグロース(川崎) セ6 56 真島大輔 アタマ 7 単勝⑭ 2,120円 枠連複(2-8)1,030円 馬連複(3-14)4,090円 枠連単(8-2)4,620円 馬連単(14-3)13,940円 3連複(3-7-14)34,800円 3連単(14-3-7)415,940円
15.9.30 大井 1200m 晴・稍重	<b>8</b> ⑮ ダンロジエンド(JRA) 牡5 56 M.テムーロ 1.10.9 1人 <b>7</b> ⑫ ドリームパレンチノ(JRA) 牡8 58 岩田康誠 2 4 <b>6</b> ⑩ コーリンベリ(JRA) 牝4 54 松山弘平 2 2 単勝⑮ 180円 枠連複(7-8)1,290円 馬連複(12-15)1,290円 枠連単(8-7)1,350円 馬連単(15-12)1,480円 3連複(10-12-15)920円 3連単(15-12-10)4,260円

**●アフター5スター賞好走の地方馬が穴**  
 昨年は船橋に所属を移したキタサンミカツキが7番人気で優勝。前走のアフター5スター賞に続く連勝となった。16年7番人気で3着のプラチナグロース(川崎)も前走アフター5スター賞で2着に好走しており、地方馬はこの手のパターンには注意したい。中央馬は勝ち馬にドリームパレンチノやタイセイレジエンド、ダンロジエンドなど、すでにGI/JpnIを勝っている実績馬や、その後大きいタイトルを獲得する素質馬が並ぶ。実績馬の場合は少し斤量を背負わされることになるが、格の違いで押し切るケースが目立つ。なお昨年2着ブルドッグボスは浦和所属だがグラスタースターカップ勝ちの実績があった。

**第15回 レディスプレリュード**  
**JpnⅡ**  
 10月11日(木)  
 3歳以上牝馬 大井1800m  
 1着賞金3100万円  
 フルゲート16頭

17.10.5 大井 1800m 曇・良	<b>8</b> ⑮ クイーンマンボ(JRA) 牝3 54 C.ルメール 1.53.1 1人 <b>5</b> ⑤ ホワイトフーガ(JRA) 牝5 57 蛸名正義 8 2 <b>10</b> ⑩ アンジュデジュール(JRA) 牝3 53 横山典弘 ハナ 3 単勝⑮ 260円 枠連複(3-8)370円 馬連複(5-15)400円 枠連単(8-3)830円 馬連単(15-5)850円 3連複(5-10-15)450円 3連単(15-5-10)2,060円
16.9.19 大井 1800m 雨・重	<b>3</b> ③ タマノプリユネット(JRA) 牝4 55 田邊裕信 1.54.7 4人 <b>8</b> ⑧ トーコーヴィナス(兵庫) 牝4 55 大山真吾 1 1/2 9 <b>7</b> ⑪ ホワイトフーガ(JRA) 牝4 57 蛸名正義 2着同着 1 単勝③ 1,240円 枠連複(3-5)4,520円(3-7)240円 馬連複(3-8)24,810円(3-11)360円 枠連単(3-5)10,500円(3-7)850円 馬連単(3-8)57,030円(3-11)1,500円 3連複(3-8-11)16,420円 3連単(3-8-11)188,050円(3-11-8)73,550円
15.10.1 大井 1800m 雨・稍重	<b>7</b> ⑫ サンピスタ(JRA) 牝6 57 岩田康誠 1.50.2 2人 <b>4</b> ④ トロワポヌール(JRA) 牝5 55 戸崎圭太 2 3 <b>6</b> ⑩ ホワイトフーガ(JRA) 牝3 54 大野拓弥 1 4 単勝⑫ 250円 枠連複(3-7)720円 馬連複(4-12)710円 枠連単(7-3)1,350円 馬連単(12-4)1,320円 3連複(4-10-12)2,200円 3連単(12-4-10)6,480円

**●フリーダースゴールドカップ組が優勢**  
 3着以内の馬の前走を見た場合、フリーダースゴールドカップカスパーキングレディーカップ、いずれかを使っているケースが多く、現在はフリーダースゴールドカップ組を上位に見た方がいい。14年からその傾向にあるので、同レースが牝馬限定戦になった影響が間違いなくありそうだ。出走馬のレベルと距離適性の関係で、スパーキングレディーカップよりもフリーダースゴールドカップ組に注目だ。昨年優勝したクイーンマンボは、前走は芝のローズステークスで12着だったが、2走前はフリーダースゴールドカップで2着だった。別路線組では、格下でも前走1着の馬に注意したい。

**第21回 エーデルワイス賞 Jpn III**  
10月16日(火)  
2歳牝馬 門別1200m  
1着賞金2000万円  
フルゲート16頭

17.10.12 門別 1200m 曇・不良	5⑨ ストロングハート(北海道) 牝2 54 阿部 龍 1.12.4 2人 6⑪ グラヴィオーラ(北海道) 牝2 54 佐々木樹明 1/2 4 6⑫ リコーデリンジャー(北海道) 牝2 54 五十嵐冬樹 4 10 単勝⑨340円 枠連複(5-6)820円 馬連複(9-11)850円 馬連単(9-11)1,360円 3連複(9-11-12)6,270円 3連単(9-11-12)19,410円
16.10.13 門別 1200m 晴・稍重	7⑭ リエノテソーロ(JRA) 牝2 54 吉田隼人 1.12.8 1人 1① アップトゥユー(北海道) 牝2 54 阿部 龍 5 6 6⑫ ピンクドッグウッド(北海道) 牝2 54 吉原寛人 アタマ 2 単勝⑭170円 枠連複(1-7)1,230円 馬連複(1-14)2,030円 馬連単(14-1)2,540円 3連複(1-12-14)3,350円 3連単(14-1-12)14,700円
15.10.15 門別 1200m 晴・良	2③ タイニーダンサー(北海道) 牝2 54 桑村真明 1.14.1 2人 7⑫ モダンウーマン(北海道) 牝2 54 阿部 龍 2 3 3④ ディーズブラネット(JRA) 牝2 54 横山典弘 2 6 単勝③300円 枠連複(2-7)260円 馬連複(3-12)670円 馬連単(3-12)990円 3連複(3-4-12)3,510円 3連単(3-12-4)11,320円

●難解ながら注目ポイントは3点  
数あるダートグレードの中でもかなり難解な一戦。過去5年、勝ち馬は1番人気か2番人気だが、2、3着には6番人気以下の馬の食い込みが目立つ。キャリアが浅く、ほぼ初対戦となるメンバー構成なので、正攻法の予想では難しい時がある。ただ、注目すべきポイントが3点ある。それは「グランド牧場生産馬」、「北海道の角川秀樹厩舎」、「サウスヴィグラス産駒」。この要素が一つでもある馬は必ずチェックしたい。前走成績や人気は全く関係なく、とにかく馬券になる。サウスヴィグラスは、残念ながら今年3月に死亡してしまった。残りわずかの世代となるが、もし産駒が出走してくれば注目だ。

**第45回 北海道2歳優駿 Jpn III**  
11月1日(木)  
2歳 門別1800m  
1着賞金2500万円  
フルゲート14頭



写真●写真のトライ

17.10.31 門別 1800m 晴・重	7⑦ ドンフォルティス(JRA) 牡2 55 武 豊 1.55.5 1人 2② フィールジュパース(JRA) 牡2 55 田邊裕信 1 1/2 3 6⑥ サザンヴィグラス(北海道) 牡2 55 吉原寛人 1 1/2 5 単勝⑦190円 枠連複(2-7)700円 馬連複(2-7)590円 馬連単(7-2)830円 3連複(2-6-7)1,430円 3連単(7-2-6)4,400円
16.11.1 門別 1800m 曇・稍重	8⑬ エピカリス(JRA) 牡2 55 C.ルメール 1.54.6 1人 3③ ヒガシウィルウィン(北海道) 牡2 55 宮崎光行 大差 4 5⑧ スウィフトハート(北海道) 牡2 55 井上俊彦 1 1/2 5 単勝③100円 枠連複(3-8)300円 馬連複(3-13)440円 馬連単(13-3)510円 3連複(3-8-13)1,340円 3連単(13-3-8)2,410円
15.11.5 門別 1800m 晴・稍重	7⑧ タイニーダンサー(北海道) 牝2 54 桑村真明 1.55.7 5人 1① スティールキング(北海道) 牡2 55 宮崎光行 フビ 8 8⑨ エネスク(JRA) 牡2 55 M.デムロ 2 1 単勝⑧880円 枠連複(1-7)7,580円 馬連複(1-8)15,230円 馬連単(8-1)23,400円 3連複(1-8-9)9,410円 3連単(8-1-9)100,110円
14.11.6 門別 1800m 曇・稍重	3③ ディアドムス(JRA) 牡2 55 三浦皇成 1.54.9 3人 8⑪ カラバナビーチ(JRA) 牡2 55 北村友一 4 4 8⑫ クラバズカー(北海道) 牡2 55 宮崎光行 2 1/2 8 単勝③510円 枠連複(3-8)1,640円 馬連複(3-11)2,090円 馬連単(3-11)3,820円 3連複(3-11-12)26,130円 3連単(3-11-12)92,470円
13.11.7 門別 1800m 雨・重	5⑤ ハッピーズプリント(北海道) 牡2 55 宮崎光行 1.52.5 1人 1① アースコネクター(JRA) 牡2 55 横山典弘 2 3 3③ エイシンホクトセイ(北海道) 牡2 55 阿部 龍 4 10 単勝⑤150円 枠連複(1-5)750円 馬連複(1-5)920円 馬連単(5-1)1,360円 3連複(1-3-5)12,070円 3連単(5-1-3)42,730円

●プラタナス賞好走馬が有力  
過去5年で3着以内に好走した馬の内訳を見ると、中央馬が7頭で地方馬(すべて北海道所属)が8頭で、ほぼ互角の勝負となっている。中央馬は人気になりやすいこともあり、好走馬の大半は3番人気以内。近年は人気サイドの馬がかかる傾向にある。特に500万下の東京・プラタナス賞が好ステップ。昨年はルヴァンスレーヴ(後に全日本2歳優駿を制覇)がレコード勝ちしたレースで、例年出走馬のレベルが高い。同レースで3着以内に好走している馬が出てくれば、かなり有力と考えられる。血統面ではゴールドアリュールやキングカメハメハといった実績十分の産駒だけでなく、ジャンブルポケット産駒なども好走している。芝向きの血統でも気にする必要はない。地方馬の取捨は、中央馬よりも難しい。基本的にはサライズカップ好走馬が有力となる。勝ち馬だけでなく、3着以内に好走した馬までマークは上げたい。1800mの距離実績・経験もあまり気にする必要はない。これは中央馬にも言えることで、折り合いに難があるなど距離延長が明らかにマイナスになりそうな場合のみ注意すればいい。

**第39回 浦和記念 Jpn II**  
11月23日(祝・金)  
3歳以上 浦和2000m  
1着賞金3500万円  
フルゲート11頭

17.11.23 浦和 2000m 晴・不良	6⑦ マイネルバサラ(JRA) 牡4 56 柴田大知 2.08.2 5人 4④ ヒガシウィルウィン(船橋) 牡3 56 森 泰斗 6 2 8⑪ オールブラッシュ(JRA) 牡5 58 C.ルメール 6 1 単勝⑦830円 枠連複(4-6)1,100円 馬連複(4-7)1,410円 枠連単(6-4)3,120円 馬連単(7-4)3,650円 3連複(4-7-11)1,420円 3連単(7-4-11)11,960円
16.11.22 浦和 2000m 晴・重	6⑥ ケイティプレイブ(JRA) 牡3 55 武 豊 2.07.0 1人 7⑨ クリソライト(JRA) 牡6 58 藤井勘一郎 4 3 4④ ハッピーズプリント(大井) 牡5 57 吉原寛人 4 5 単勝⑥130円 枠連複(6-7)320円 馬連複(6-9)330円 枠連単(6-7)410円 馬連単(6-9)490円 3連複(4-6-9)1,220円 3連単(6-9-4)2,930円
15.12.2 浦和 2000m 曇・良	5⑤ ハッピーズプリント(大井) 牡4 56 宮崎光行 2.05.9 2人 6⑦ サミットストーン(船橋) 牡7 57 石崎 駿 2 6 8⑪ ソリタリーキング(JRA) 牡8 57 戸崎圭太 2 4 単勝⑤280円 枠連複(5-6)2,170円 馬連複(5-7)2,070円 枠連単(5-6)3,030円 馬連単(5-7)2,970円 3連複(5-7-11)3,050円 3連単(5-7-11)15,240円

●力が拮抗で難解な一戦  
一筋縄ではいかないやや難解なレース。過去5年では1、2番人気馬のワンツー決着はなく、中穴人気の食い込みがある。GI/Jpn I戦線の狭間にある一戦で、出走馬の力が拮抗しやすいのだろう。昨年は前走1600万クラスを勝ったばかりのマイネルバサラが重賞初制覇を飾った。例年はJBCクラシック敗退馬が巻き返すケースや、白山大賞典や日本テレビ盃の善戦馬が馬券になりやすい。地方馬も十分通用するので常に警戒が必要。マイルグランプリの好走馬やジャパンダートダービーの好走馬など大きな実績を持つ馬や、浦和コースを得意としている馬が有力となる。

**第20回 兵庫ジュニアグランプリ Jpn II**  
11月28日(水)  
2歳 園田1400m  
1着賞金2200万円  
フルゲート12頭

17.11.21 園田 1400m 晴・良	6⑧ ハヤブサマカオー(JRA) 牡2 55 C.ルメール 1.27.8 1人 7⑨ アスターソード(JRA) 牡2 55 和田竜二 クビ 3 4④ ソイカウボーイ(北海道) 牡2 55 川原正一 2 2 単勝⑥110円 枠連複(6-7)400円 馬連複(8-9)430円 馬連単(8-9)450円 3連複(4-8-9)480円 3連単(8-9-4)1,270円
16.11.23 園田 1400m 曇・良	3③ ローズジュレップ(北海道) 牡2 55 川原正一 1.29.1 6人 7⑨ ハングリーベン(JRA) 牡2 55 北村宏司 2 4 8⑪ パリスコア(北海道) 牡2 55 服部茂史 ハナ 7 単勝③3,840円 枠連複(3-7)8,040円 馬連複(3-9)6,360円 馬連単(3-9)13,700円 3連複(3-9-11)31,780円 3連単(3-9-11)306,650円
15.11.25 園田 1400m 雨・稍重	4④ サウンドスカイ(JRA) 牡2 55 戸崎圭太 1.28.6 1人 6⑦ コウエイテンマ(JRA) 牡2 55 和田竜二 1 1/4 3 1① オデュッセウス(JRA) 牡2 55 岩田康誠 5 2 単勝④210円 枠連複(4-6)620円 馬連複(4-7)580円 馬連単(4-7)870円 3連複(1-4-7)390円 3連単(4-7-1)1,970円

●中央勢はダート未経験馬が意外と走る  
中央馬と地方馬の比較では若干、中央馬が押している。特に近3年はなでしこ賞(500万クラス・京都ダート1400m)の勝ち馬が対峙を果たしている。昨年優勝のハヤブサマカオーは強い一言。実際の勝ち方・レースレベルにもよるが、好ステップといえる。あとは、ダート未経験馬が意外と好走する。芝の重賞を経験している馬であれば常に要注意。勝ち切るのは容易ではなさそうだが、2、3着候補としては十分有力だ。地方馬は北海道など他地区所属馬も有力。距離経験は不問。地元オープンクラスのレースでいいの前走5着以内に好走していれば、チャンスはあると考えたい。

**第64回 クイーン賞 Jpn III**  
12月12日(水)  
3歳以上牝馬 船橋1800m  
1着賞金2100万円  
フルゲート14頭

17.12.6 船橋 1800m 晴・良	2② プリンシアコマータ(JRA) 牝4 55 岩田康誠 1.51.8 1人 5⑤ アンジュデジュール(JRA) 牝3 54 横山典弘 3 2 6⑥ ラインハート(大井) 牝6 53 笹川 翼 5 4 単勝②200円 枠連複(2-5)300円 馬連複(2-5)300円 枠連単(2-5)590円 馬連単(2-5)570円 3連複(2-5-6)520円 3連単(2-5-6)1,700円
16.12.7 船橋 1800m 曇・稍重	7⑫ トロワポヌール(JRA) 牝6 56 C.ルメール 1.53.8 1人 4⑤ タイニーダンサー(JRA) 牝3 54 田邊裕信 3 5 8⑬ タイムビヨンド(北海道) 牝4 52 五十嵐冬樹 1/2 8 単勝⑦300円 枠連複(4-7)1,300円 馬連複(5-12)1,480円 枠連単(7-4)1,740円 馬連単(12-5)2,300円 3連複(5-12-13)7,710円 3連単(12-5-13)24,520円
15.12.9 船橋 1800m 晴・良	6⑨ ディアマイダーリン(JRA) 牝3 53 横山典弘 1.53.6 4人 1① トロワポヌール(JRA) 牝5 56.5 C.ルメール クビ 1 3③ ノットオーソリティ(船橋) 牝4 52 赤岡修次 3/4 5 単勝⑨810円 枠連複(1-6)790円 馬連複(1-9)770円 枠連単(6-1)1,790円 馬連単(9-1)2,030円 3連複(1-3-9)2,250円 3連単(9-1-3)13,770円

●JBCレディスクラシックの上位再戦も  
JBCレディスクラシック組が押し寄せる牝馬のハンデ重賞。普通は目標とされるJpn Iの後なので、調整過程の難しさや余力が心配されるところだが、このレースに関してはほぼ影響はないようだ。同レースの好走馬(メンバー最着馬)が強く、中心となる。たいてい1番人気に支持されるが、連軸は堅いと見ていいだろう。ただ、15年1着のディアマイダーリンはそれら実績馬を打ち破って優勝。しかも、初ダートという異例のタイプ。古馬のダートグレードではあまり起きないような出来事だった。中心馬の相手候補もJBCレディスクラシック組が最も有力。上位3頭を同組が占める場合もある。

<b>第69回 全日本2歳優駿 Jpn I</b> 12月19日(水) 2歳 川崎1600m 1着賞金3500万円 フルゲート14頭	17.12.13 川崎 1600m 晴・良	<b>6</b> ⑨ ルヴァンスレーヴ(JRA) 牡2 55 M.デムーロ 1.41.6 1人 <b>5</b> ⑧ ドンフォルティス(JRA) 牡2 55 武 豊 1 3 <b>7</b> ⑪ ハセノパイロ(船橋) 牡2 55 本田正重 3 6 単勝⑨180円 枠連複(5-6)390円 馬連複(8-9)410円 枠連単(6-5)610円 馬連単(9-8)560円 3連複(8-9-11)3,100円 3連単(9-8-11)7,590円	<b>●ダートで無敗の素質馬による戦い</b> 2歳馬によるダート王者決定戦。中央競馬の2歳GI戦同様、底を見せていないダート戦では無敗のキャリアの馬が有力となる。ステップとしては兵庫ジュニアグランプリや北海道2歳優駿が王道で、同レースの勝ち馬が有力。ただし、この時期格は関係ない。中央の500万クラスを強い内容で勝っている馬であれば、一気にここも突破してくる。基本的には走破時計で強さは、ある程度予測できる。昨年優勝のルヴァンスレーヴのようなイメージだ。穴馬としては南関東の重賞勝ち馬に注意。平和賞やハイセイコー記念勝ち馬が食い込んでくると、配当的にはおもしろくなるだろう。
	16.12.14 川崎 1600m 曇・不良	<b>1</b> ① リエノテソーロ(JRA) 牝2 54 吉田隼人 1.42.8 1人 <b>13</b> ⑫ シングルコング(JRA) 牡2 55 内田博幸 3 2 <b>3</b> ④ ローズジュレップ(北海道) 牡2 55 川原正一 1 1/2 3 単勝①200円 枠連複(1-8)390円 馬連複(1-14)870円 枠連単(1-8)580円 馬連単(1-14)1,180円 3連複(1-4-14)1,960円 3連単(1-14-4)5,960円	
	15.12.16 川崎 1600m 晴・稍重	<b>6</b> ⑥ サウンドスカイ(JRA) 牡2 55 戸崎圭太 1.43.1 1人 <b>7</b> ⑩ レガーロ(JRA) 牡2 55 M.デムーロ 1 1/2 2 <b>5</b> ⑤ アンサンブルライフ(浦和) 牡2 55 左海誠二 クビ 5 単勝⑥310円 枠連複(5-7)250円 馬連複(6-10)480円 枠連単(5-7)460円 馬連単(6-10)990円 3連複(5-6-10)1,810円 3連単(6-10-5)6,180円	

<b>第18回 名古屋グランプリ Jpn II</b> 12月24日(振・月) 3歳以上 名古屋2500m 1着賞金3100万円 フルゲート12頭	17.12.14 名古屋 2500m 晴・良	<b>1</b> ① メイショウスミトモ(JRA) 牡6 56 古川吉洋 2.43.5 5人 <b>2</b> ② トップディーヴォ(JRA) 牡5 56 横山典弘 1 1/2 4 <b>5</b> ⑤ カツゲキキト(名古屋) 牡4 56 大畑雅章 1 1/2 1 単勝①810円 枠連複(1-2)2,160円 馬連複(1-2)1,860円 馬連単(1-2)4,270円 3連複(1-2-5)1,270円 3連単(1-2-5)11,170円	<b>●ステイヤータイプが巻き返す</b> 長丁場の一戦で、ステイヤーとしての能力・適性が必要。普通は2000mぐらいまでの実績があればこなせる可能性は高いのだが、それ以上の距離でさらに良さが出てくる馬もいる。15年と16年はアムールプリエが連覇。16年は前走・川崎1600mで行われたJBCレディスクラシックで9着に落ちていたが、ここで巻き返しを果たした。ステップとしてチャンピオンズカップが一番有力。好走馬は東京大賞典へ向かうため、おのずと敗退馬がくることになるが、それでも有力。中央のGIではスピードが足りず、追走に苦しんだパワー型のタイプが巻き返してきやすい。
	16.12.15 名古屋 2500m 晴・重	<b>6</b> ⑥ アムールプリエ(JRA) 牝5 55 C.ルメール 2.41.7 2人 <b>3</b> ③ ケイティブレイブ(JRA) 牡3 55 武 豊 3 1 <b>12</b> ⑫ カツゲキキト(名古屋) 牡3 54 大畑雅章 5 7 単勝⑥280円 枠連複(3-5)170円 馬連複(3-6)180円 馬連単(6-3)440円 3連複(3-6-12)2,720円 3連単(6-3-12)10,070円	
	15.12.23 名古屋 2500m 雨・稍重	<b>11</b> ⑪ アムールプリエ(JRA) 牝4 55 濱中 俊 2.45.7 2人 <b>7</b> ⑦ ニホンピロアワーズ(JRA) 牡8 58 酒井 学 1 5 <b>5</b> ⑤ カゼノコ(JRA) 牡4 58 秋山真一郎 1 1/2 1 単勝⑪320円 枠連複(7-8)1,580円 馬連複(10-11)1,280円 馬連単(11-10)2,270円 3連複(5-10-11)890円 3連単(11-10-5)5,700円	

<b>第18回 兵庫ゴールド トロフィー Jpn III</b> 12月27日(木) 3歳以上 園田1400m 1着賞金2100万円 フルゲート12頭	17.12.27 園田 1400m 晴・稍重	<b>12</b> ⑫ グレイスフルリープ(JRA) 牡7 58 武 豊 1.28.4 4人 <b>4</b> ④ ラブパレット(岩手) 牡6 54 山本聡哉 1 1/2 2 <b>7</b> ⑩ サイタスリード(JRA) 牡4 57 戸崎圭太 クビ 1 単勝⑫570円 枠連複(4-8)1,180円 馬連複(4-12)1,070円 馬連単(12-4)2,210円 3連複(4-10-12)1,050円 3連単(12-4-10)7,610円	<b>●JBCスプリント組がいれば有力</b> ハンデ戦ながら実績馬の出走してくるレース。具体的には前走JBCスプリント組になるのだが、好走・善戦馬の出走がめずらしくない。そうした馬は重いハンデを背負うことになるものの、地力を重けてくる可能性が高いと思いたほうがいい。ハンデ差、そして年齢もあまり気にしないことだ。前走JBCスプリントの上位馬がいない場合は、一気に混戦となる。前走カペラステークスやその他のオープンクラス組からになり、負けていた馬の巻き返しに注意。中央勢が手薄の際は、地方馬に大きなチャンス。所属はどこでもいいため前走地元のレースを勝っている馬に注目。
	16.12.28 園田 1400m 晴・不良	<b>11</b> ⑪ ニシケンモノノフ(JRA) 牡5 57 横山典弘 1.25.8 2人 <b>9</b> ⑨ ドリームバレンチノ(JRA) 牡9 59.5 岩田康誠 クビ 3 <b>12</b> ⑫ ノボパカラ(JRA) 牡4 58 内田博幸 3 1 単勝⑪240円 枠連複(7-8)430円 馬連複(9-11)940円 馬連単(11-9)1,370円 3連複(9-11-12)380円 3連単(11-9-12)3,220円	
	15.12.24 園田 1400m 晴・不良	<b>3</b> ③ レーザパレット(JRA) 牡7 57 戸崎圭太 1.26.0 1人 <b>12</b> ⑫ ドリームバレンチノ(JRA) 牡8 59.5 岩田康誠 3/4 3 <b>7</b> ⑦ ポアソンプラック(北海道) 牡6 56 松浦政宏 1 1/2 4 単勝③180円 枠連複(3-8)400円 馬連複(3-12)430円 馬連単(3-12)590円 3連複(3-9-12)660円 3連単(3-12-9)2,080円	

<b>第64回 東京大賞典 GI</b> 12月29日(土) 3歳以上 大井2000m 1着賞金8000万円 フルゲート16頭	17.12.29 大井 2000m 晴・良	<b>13</b> ⑬ コパノリッキー(JRA) 牡7 57 田邊裕信 2.04.2 3人 <b>2</b> ② サウンドトゥルー(JRA) セ7 57 大野拓弥 3 2 <b>12</b> ⑫ ケイティブレイブ(JRA) 牡4 57 福永祐一 2 1/2 1 単勝⑬470円 枠連複(2-7)950円 馬連複(3-13)970円 枠連単(7-2)1,920円 馬連単(13-3)1,950円 3連複(3-12-13)690円 3連単(13-3-12)4,470円	<b>●実績馬が安定で激戦必至</b> 近年はホッコータルマエ、サウンドトゥルー、コパノリッキー、ワンダーアキュートが複数回好走している。中央のGIに比べるとタイトなペースにはなりにくく、現役トップクラスの馬たちが安定して力を発揮しやすい。ただ、力は拮抗しているため、激戦は必至だ。最後は展開や馬場、枠順が勝敗を分けることも。基本的に東京大賞典では前々でレースを運べる馬が有利。その前提を踏まえ、前走チャンピオンズカップ組のレース内容を把握しておくことが重要。例えば展開上、恩恵を受けた場合や、不利があった場合は必ずチェック。大敗馬であっても巻き返しは予測しやすい。
	16.12.29 大井 2000m 晴・重	<b>7</b> ⑦ アポロケンタッキー(JRA) 牡4 57 内田博幸 2.05.8 5人 <b>5</b> ⑤ アウオーディー(JRA) 牡6 57 武 豊 1 1/2 1 <b>14</b> ⑭ サウンドトゥルー(JRA) セ6 57 大野拓弥 クビ 2 単勝⑦1,630円 枠連複(5-7)1,140円 馬連複(8-11)1,050円 枠連単(7-5)4,490円 馬連単(11-8)4,110円 3連複(8-11-14)590円 3連単(11-8-14)10,780円	
	15.12.29 大井 2000m 晴・良	<b>4</b> ④ サウンドトゥルー(JRA) セ5 57 大野拓弥 2.03.0 3人 <b>13</b> ⑬ ホッコータルマエ(JRA) 牡6 57 幸 英明 1 3/4 1 <b>4</b> ④ ワンダーアキュート(JRA) 牡9 57 和田竜二 6 6 単勝④390円 枠連複(4-8)340円 馬連複(5-13)430円 枠連単(4-8)740円 馬連単(5-13)900円 3連複(4-5-13)2,920円 3連単(5-13-4)8,650円	

**LOTO 高額配当ランキング**  
(2018年6月1日～2018年8月31日)

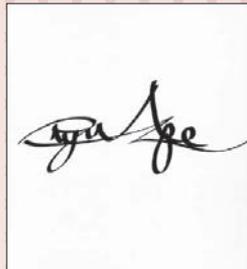
[五重勝単勝式]

第1位	14,786,590円(1口)	6/20 園田
第2位	5,828,270円(1口)	7/20 園田
第3位	1,716,470円(1口)	7/26 笠松
第4位	1,559,040円(1口)	8/17 園田
第5位	1,441,860円(1口)	6/16 佐賀
第6位	1,265,180円(1口)	6/13 園田
第7位	803,390円(1口)	8/29 園田

[七重勝単勝式]

第1位	846,440円(1口)	6/2 帯広
第2位	635,530円(1口)	7/28 帯広

**読者プレゼント**



①阿部龍騎手直筆  
サイン色紙…2名様  
提供：阿部龍騎手

②オッズパークオリジナル  
お守り…20名様  
提供：オッズ・パーク株式会社



ご希望の方は官製はがきに、①ご希望のプレゼント名、②住所・氏名、③年齢、④本誌に対するご意見・感想、⑤Odds Parkをご利用のご感想、⑥Odds Parkへのご意見・要望を明記の上、下記まで。締切は10月22日(月)の消印有効。当選者の発表は景品の発送をもって代えさせていただきます。なお、個人情報については景品の発送以外の目的では使用いたしません。  
〒901-0298 沖縄県豊見城市豊崎 オッズパークサポートセンター OPCプレゼント係

# 開催日程

☆☆ ナイター開催時の投票開始時間 ☆☆☆  
 兵庫(園田)、高知 …………… ナイター開催当日 10:00 ~  
 ばんえい帯広、ホッカイドウ、南関東 … ナイター開催当日 12:00 ~

DG ダートグレード開催日 (重賞) 重賞開催日  
 ☆: 薄暮取扱 ★: ナイター取扱

10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
ばんえい帯広	★					★	★	★					★	★	★					★	★	★					★	★	★			
ホッカイドウ別門		★	★	重賞					★	重賞	★					★	★	★					★	★	★				★	★		
岩手盛岡/水沢	盛岡 ☆					盛岡 ☆	盛岡 ☆	盛岡 ☆					盛岡 ☆	盛岡 ☆	盛岡 ☆					盛岡 ☆	盛岡 ☆	盛岡 ☆					盛岡 ☆	盛岡 ☆	盛岡 ☆			
金沢		DG					重賞																	重賞								
笠松																	重賞															
名古屋																								重賞		重賞						
兵庫園田/姫路			園田	園田	園田						園田	園田	園田				園田	園田	園田					園田	園田	園田		園田	園田	園田	園田	
高知													★	★	★						★	★						★	★			
佐賀														★	★	★																
南関東DG			船橋★ DG								大井★ DG	大井★ DG																				

11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
ばんえい帯広			★	★	★					★	★	★					★	★	★					★	★	★					
ホッカイドウ別門	★ DG					★	★	★																							
岩手盛岡/水沢			盛岡 ☆	盛岡 ☆	盛岡 ☆					水沢	水沢	水沢					水沢	水沢	水沢					水沢	水沢	水沢					
金沢						重賞												重賞													
笠松								重賞																重賞							
名古屋																重賞															
兵庫園田/姫路	園田					園田	園田	園田					園田	園田	園田					園田	園田	園田	園田				園田	園田	園田		DG
高知			★	★	★					★	★							★	★	★					★	★	★				
佐賀											重賞															重賞					
南関東DG																								浦和 DG							

12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
ばんえい帯広	★	★	★					★	★	★					★	★	★					★	★	★			★	★	★	★		
ホッカイドウ別門																																
岩手盛岡/水沢	水沢	水沢	水沢					水沢	水沢	水沢					水沢	水沢	水沢						水沢	水沢	水沢					水沢	水沢	
金沢		重賞														重賞																
笠松																														重賞	重賞	
名古屋							重賞																		DG							
兵庫園田/姫路				園田	園田	園田					園田	園田	園田	園田				園田	園田	園田						園田	園田	園田	園田	園田	園田	
高知	★	★						★	★						★	★												★	★	★	★	
佐賀																									重賞							
南関東DG												船橋★ DG								川崎★ DG									大井 DG			

※日程は変更となる場合がございますのでご注意ください。  
 ※南関東地区で行われるダートグレード競走については、市中銀行会員のみ投票できます。  
 ※ホッカイドウ競馬については、市中銀行会員・ジャパンネット銀行会員のみ投票できます。

# 重賞&ダートグレード日程(2018年10月~12月)

競馬場	実施日	競走名	競走条件	距離	備考		
10月	金沢	2(火)	第38回 白山大賞典JpnⅢ	DG	3歳以上	2,100	中央・地方全国交流
	船橋	3(水)	第65回 日本テレビ盃JpnⅡ	DG	3歳以上	1,800	中央・地方全国交流
	門別	4(木)	第18回 サンライズカップ	重賞	2歳	1,800	地方全国交流
	金沢	7(日)	第13回 金沢プリンセスカップ	重賞	2歳牝馬	1,400	
	盛岡	8(祝・月)	第31回 マイルチャンピオンシップ南部杯JpnI	DG	3歳以上	1,600	中央・地方全国交流
	門別	10(水)	第51回 瑞穂賞	重賞	3歳以上	1,800	地方全国交流
	大井	10(水)	第52回 東京盃JpnⅡ	DG	3歳以上	1,200	中央・地方全国交流
	大井	11(木)	第15回 レディズプレリュードJpnⅡ	DG	3歳以上牝馬	1,800	中央・地方全国交流
	帯広	14(日)	第41回 ナナカマド賞	重賞	2歳	200	
	盛岡	14(日)	第38回 若駒賞	重賞	2歳	1,600	
	高知	14(日)	第22回 黒潮菊花賞	重賞	3歳	1,900	
	佐賀	14(日)	第29回 九州ジュニアチャンピオン	重賞	2歳	1,400	
	門別	16(火)	第21回 エーデルワイス賞JpnⅢ	DG	2歳牝馬	1,200	中央・地方全国交流
	笠松	18(木)	第42回 岐阜金賞	重賞	3歳	1,900	北陸・東海・近畿地区交流
	園田	18(木)	第11回 兵庫若駒賞	重賞	2歳	1,400	
	盛岡	20(土)	第8回 OROターフスプリント	重賞	3歳以上	芝1,000	地方全国交流
	盛岡	21(日)	第50回 不來方賞	重賞	3歳	2,000	
	佐賀	21(日)	第20回 九州大賞典	重賞	3歳以上	2,500	
	金沢	23(火)	第3回 西日本ダービー	重賞	3歳	2,000	北陸・東海・近畿・四国・九州地区交流
	名古屋	23(火)	第57回 ゴールドウィング賞	重賞	2歳	1,600	
門別	24(水)	第5回 サッポロクラシックカップ	重賞	2歳	1,200	地方全国交流	
名古屋	25(木)	第36回 ゴールド争覇	重賞	3歳以上	1,400	地方全国交流	
園田	26(金)	第2回 兵庫ゴールドカップ	重賞	3歳以上	1,230		
帯広	28(日)	第39回 北見記念	重賞	3歳以上	200		
盛岡	28(日)	第9回 知床賞	重賞	2歳	1,400	北海道・東北地区交流	
11月	門別	1(木)	第45回 北海道2歳優駿JpnⅢ	DG	2歳	1,800	中央・地方全国交流
	帯広	4(日)	第43回 ばんえい菊花賞	重賞	3歳	200	
	盛岡	4(日)	第8回 絆カップ	重賞	3歳以上	1,600	地方全国交流
	高知	4(日)	第14回 黒潮マイルチャンピオンシップ	重賞	3歳以上	1,600	
	金沢	6(火)	第3回 金沢シンデレラカップ	重賞	2歳牝馬	1,500	地方全国交流
	門別	8(木)	第61回 道営記念	重賞	3歳以上	2,000	ファン投票
	門別	8(木)	第6回 ブロッサムカップ	重賞	2歳牝馬	1,700	地方全国交流
	笠松	8(木)	第5回 ラブミーチャン記念	重賞	2歳牝馬	1,600	地方全国交流
	帯広	11(日)	第43回 クインカップ	重賞	4歳牝馬	200	
	佐賀	11(日)	第1回 佐賀オータムスプリント	重賞	3歳以上	1,400	
	水沢	12(月)	第46回 南部駒賞	重賞	2歳	1,600	地方全国交流
	園田	14(水)	第52回 楠賞	重賞	3歳	1,400	地方全国交流
	名古屋	15(木)	第59回 東海菊花賞	重賞	3歳以上	1,900	地方全国交流
	園田	15(木)	第15回 兵庫クインカップ	重賞	3歳以上牝馬	1,700	北陸・東海・近畿地区交流
	水沢	18(日)	第31回 ダービーグランプリ	重賞	3歳	2,000	地方全国交流
	金沢	18(日)	第66回 北國王冠	重賞	3歳以上	2,600	
	高知	18(日)	第3回 黒潮ジュニアチャンピオンシップ	重賞	2歳	1,400	
	金沢	20(火)	第20回 兼六園ジュニアカップ	重賞	2歳	1,500	
	笠松	22(木)	第14回 笠松グランプリ	重賞	3歳以上	1,400	地方全国交流
	浦和	23(祝・金)	第39回 浦和記念JpnⅡ	DG	3歳以上	2,000	中央・地方全国交流
帯広	25(日)	第9回 ドリームエイジカップ	重賞	4歳以上馬齢選抜	200		
高知	25(日)	第7回 土佐秋月賞	重賞	3歳	1,600		
佐賀	25(日)	第6回 カペラ賞	重賞	2歳	1,800		
水沢	26(月)	第35回 プリンセスカップ	重賞	2歳牝馬	1,400	地方全国交流	
園田	28(水)	第20回 兵庫ジュニアグランプリJpnⅡ	DG	2歳	1,400	中央・地方全国交流	
12月	帯広	2(日)	第43回 ばんえいオークス	重賞	3歳牝馬	200	
	金沢	2(日)	第21回 金沢ヤングチャンピオン	重賞	2歳	1,700	
	水沢	3(月)	第41回 北上川大賞典	重賞	3歳以上	2,500	
	名古屋	7(金)	第24回 マイル争覇	重賞	3歳以上	1,600	北陸・東海・近畿地区交流
	水沢	10(月)	第17回 寒菊賞	重賞	2歳	1,600	
	船橋	12(水)	第64回 クイン賞JpnⅢ	DG	3歳以上牝馬	1,800	中央・地方全国交流
	園田	13(木)	第61回 園田金盃	重賞	3歳以上	1,870	
	金沢	16(日)	第54回 中日杯	重賞	3歳以上	2,000	
	水沢	17(月)	第27回 白嶺賞	重賞	3歳以上	1,600	
	川崎	19(水)	第69回 全日本2歳優駿JpnI	DG	2歳	1,600	中央・地方全国交流
	帯広	23(祝・日)	第47回 ばんえいダービー	重賞	3歳	200	
	佐賀	23(祝・日)	第34回 中島記念	重賞	3歳以上	1,800	ファン投票
	名古屋	24(振・月)	第18回 名古屋グランプリJpnⅡ	DG	3歳以上	2,500	中央・地方全国交流
	園田	27(木)	第18回 兵庫ゴールドトロフィー JpnⅢ	DG	3歳以上	1,400	中央・地方全国交流
	高知	28(金)	第40回 金の鞍賞	重賞	2歳	1,400	
	帯広	29(土)	第20回 ヤングチャンピオンシップ	重賞	2歳産駒特別選抜	200	
	大井	29(土)	第64回 東京大賞典GI	DG	3歳以上	2,000	中央・地方全国・国際交流
	笠松	30(日)	第22回 ライデンリーダー記念	重賞	2歳牝馬	1,600	
	水沢	31(月)	第44回 桐花賞	重賞	3歳以上	2,000	ファン投票
	笠松	31(月)	第47回 東海ゴールドカップ	重賞	3歳以上	1,900	
園田	31(月)	第47回 園田ジュニアカップ	重賞	2歳	1,700		
高知	31(月)	第49回 高知県知事賞	重賞	3歳以上	2,400		

※開催内容が変更となる場合がございますのでご注意ください。

門別競馬場

11/1 木

第45回 北海道2歳優駿 (Jpn III)

2歳 1,800m

昨年度優勝馬ドンフォルティス  
騎手 武豊

ホッカイドウ競馬2018

THE FINAL

昨年度優勝馬ステージインパクト  
騎手 五十嵐 冬樹

11/8 木 第61回 道営記念

3歳以上 2,000m

● オッズパークで投票できる勝馬投票券

すべてのレースに投票できます(ホッカイドウ競馬については、市中銀行会員・ジャパンネット銀行会員のみ投票できます)

競馬場	場番号	最大出走頭数	単勝(単)	複勝(複)	連勝複式		連勝単式		三連勝		重勝式		投票方式			レース実況	
					枠番 枠複	馬番 馬複	枠番 枠単	馬番 馬単	三連複	三連単	セレクト5	セレクト7	ランダム7	電話投票ARS	インターネット投票 オッズパーク投票		携帯スマートフォン投票
ばんえい帯広	03	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-073(帯広市)
ホッカイドウ門別	06	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-234(札幌市)
盛岡	11	15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-335(盛岡開催)(盛岡市) 0180-991-336(水沢開催)(奥州市)
水沢	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-997-553(金沢市) 076-257-7711
金沢	41	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-995-001(笠松町)
笠松	42	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-995-711(名古屋市)
名古屋	43	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-996-200(園田開催)(尼崎市) 0180-997-200(姫路開催)(姫路市)
園田	51	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-998-991(高知市)
姫路	52	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-999-211(鳥栖市)
高知	55	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
佐賀	61	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

※販売賭式は変更になる場合がございます。 ※重勝式は、インターネット投票(クラシック投票は除く)のみ投票できます。

ダートグレード競走のみ投票することができます(市中銀行会員のみ投票できます)

浦和	31	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-993-400 (東京03エリア)
船橋	32	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
大井	33	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
川崎	34	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

オッズパーク  
サポートセンター

電話 0570-006889 (ナビダイヤル) / 03-6274-1698 FAX 098-851-0988

受付時間 10:00~21:00(ナイター非開催日は17:30まで) ※施設点検日およびメンテナンス日は休業

インターネット投票

パソコン <http://www.oddspar.com/>  
携帯 <http://m.oddspar.com/>  
スマートフォン <https://sp.oddspar.com/>

電話投票

0570-011100 (ナビダイヤル)  
03-6833-0111

※投票はどちらの投票用電話番号でもご利用になれます。

レース結果案内(全主催者共通)

0570-011555 (ナビダイヤル)  
03-6748-0100  
03-6748-0101

※番号をよくご確認のうえ、お間違のないようお願いいたします。

※[0180][0570]で始まる電話番号は、一部の携帯電話・PHSからはご利用になれません。また、NTT以外の電話会社と契約されている場合はご利用いただけません。

※[0180]で始まる電話番号は(固定電話)音源所在地までの一般ダイヤル通話料(携帯電話)全国一律14秒10円(3分130円)がかかりますのでご注意ください。

※ナビダイヤル([0570]で始まる電話番号)の通常電話からの通話料金は、全国一律で一般電話からは1分10円、携帯電話からは20秒10円です。